

現行「筑後川水系における水資源開発基本計画」の総括評価

データ集

令和 4 年 10 月 21 日時点

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部

目 次

◆水道用水 需要量の状況	
フルプランエリア	1
福岡県	6
佐賀県	9
熊本県	12
大分県	15
◆工業用水 需要量の状況	
フルプランエリア	18
福岡県	23
佐賀県	26
熊本県	29
◆需要実績・想定と供給可能量の比較	
フルプランエリア	32
福岡県	33
佐賀県	34
熊本県	35
大分県	36

◆水道用水 需要量の状況

【フルプランエリア】

参考図表 1 需要想定値と実績値の比較

【上水道】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
① 行政区域内人口	千人	3,904	4,080	4,092	100%
② 上水道普及率	%	87.0	91.7	91.5	100%
③ 上水道給水人口	①×② 千人	3,397	3,741	3,746	100%
④ 家庭用水有収水量原単位	L/人・日	199.8	198.2	214.9	92%
⑤ 家庭用水有収水量	③×④ 千m ³ /日	678.7	741.5	805.0	92%
⑥ 都市活動用水有収水量	千m ³ /日	206.8	176.1	275.6	64%
⑦ 工場用水有収水量	千m ³ /日	14.8	11.7	30.2	39%
⑧ 一日平均有収水量	⑤+⑥+⑦ 千m ³ /日	900.3	929.3	1,110.8	84%
⑨ 有収率	%	93.3	93.2	93.4	100%
⑩ 一日平均給水量	⑧÷⑨ 千m ³ /日	964.5	996.6	1,188.8	84%
⑪ 一人一日平均給水量	⑩÷③ L/人・日	284.0	266.4	317.4	84%
⑫ 負荷率	%	84.3	88.8	80.3	111%
⑬ 一日最大給水量	⑩÷⑫ 千m ³ /日	1,144.8	1,122.6	1,480.8	76%
⑭ 利用量率	%	98.2	95.8	98.4	97%
⑮ 一日平均取水量	⑩÷⑭÷86.4 m ³ /s	11.37	12.04	13.98	86%
⑯ 一日最大取水量	⑬÷⑭ m ³ /s	13.37	13.67	17.42	78%
I 指定水系分への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	6.13 (46%)	7.28 (53%)	7.98 (46%)	91%
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	7.24 (54%)	6.39 (47%)	9.44 (54%)	68%

【簡易水道】

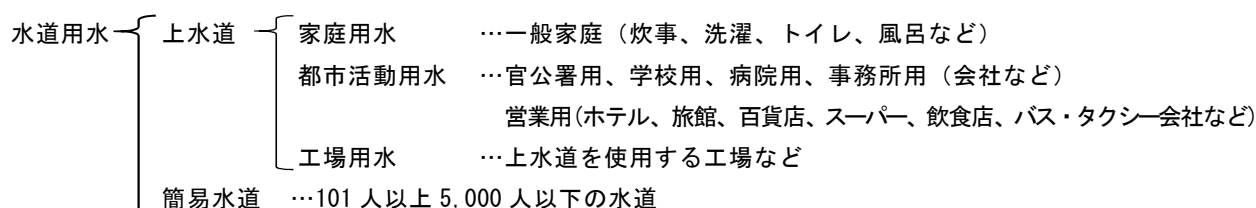
項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑰ 簡易水道給水人口	千人	60	35	56	0.63
⑱ 一日最大取水量	m ³ /s	0.29	0.23	0.29	0.78
i 指定水系分	m ³ /s	0.23	0.23	0.22	1.03
ii その他水系分	m ³ /s	0.06	0.00	0.07	0.00

【合計】

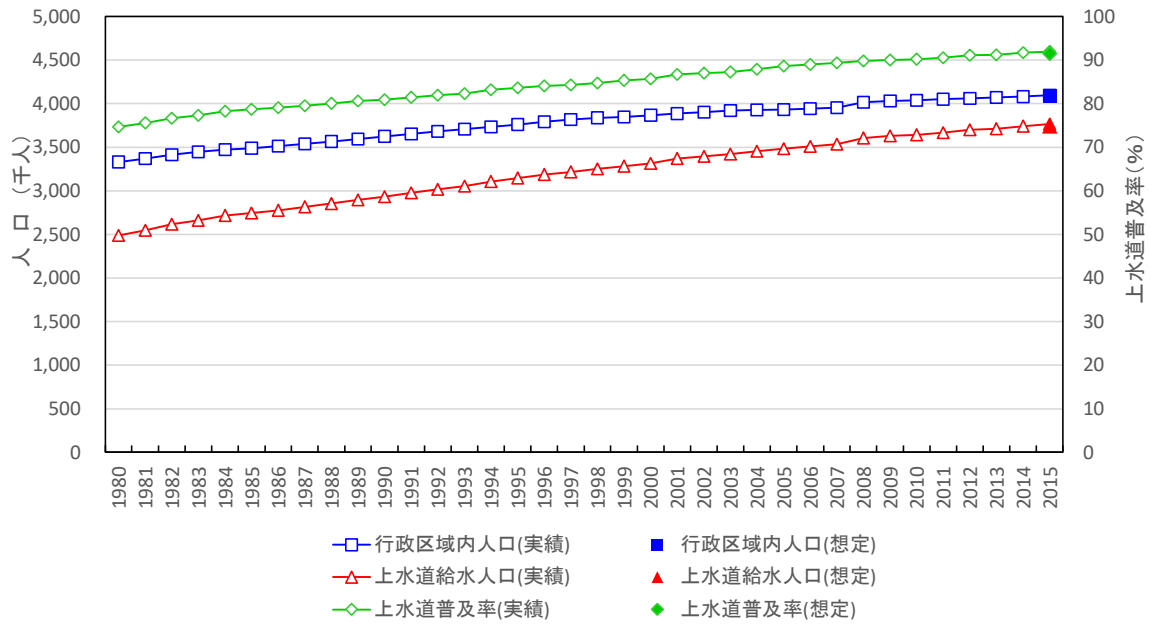
項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑲ 一日最大取水量	⑯+⑱ m ³ /s	13.66	13.90	17.72	0.78
i 指定水系分	m ³ /s	6.36	7.51	8.20	0.92
ii その他水系分	m ³ /s	7.30	6.39	9.52	0.67

※四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

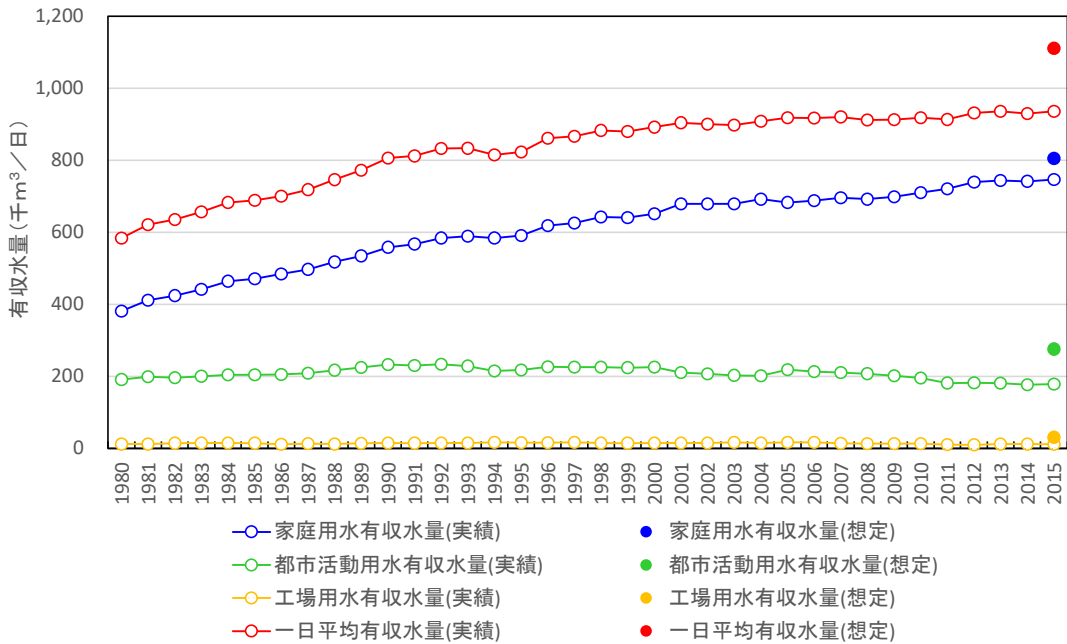
※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。



【フルプランエリア】

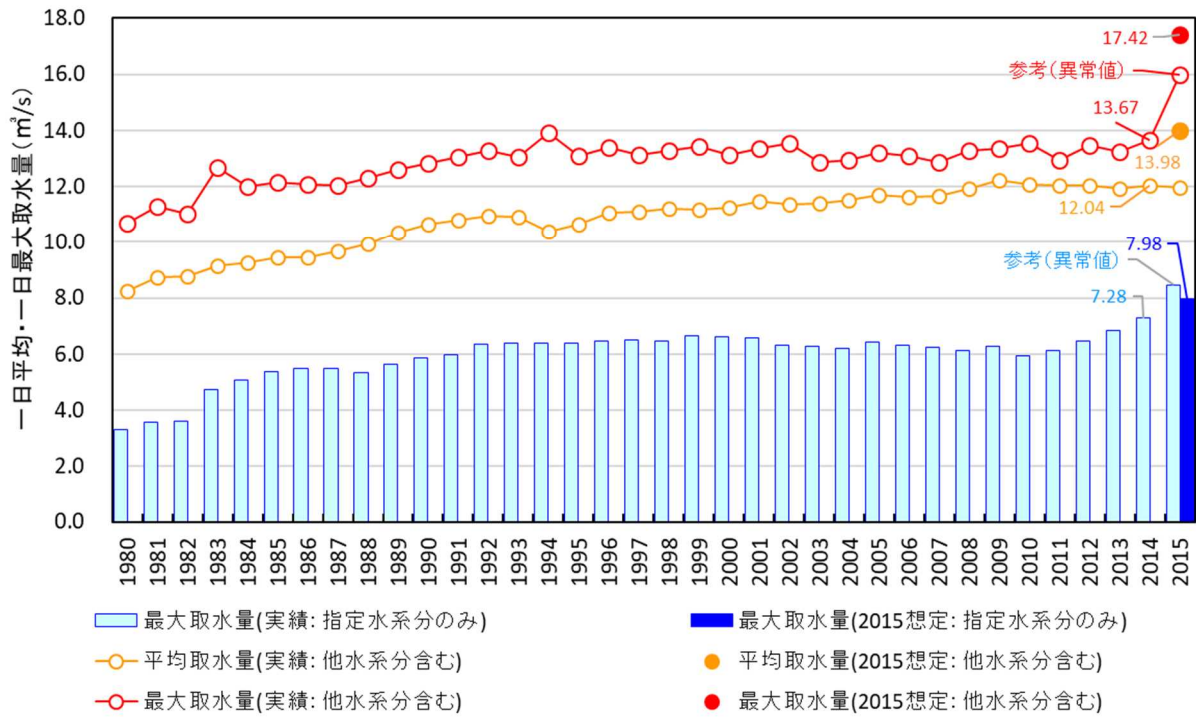


参考図表 2 人口・水道普及率等の推移



参考図表 3 上水道における有収水量の推移

【フルプランエリア】

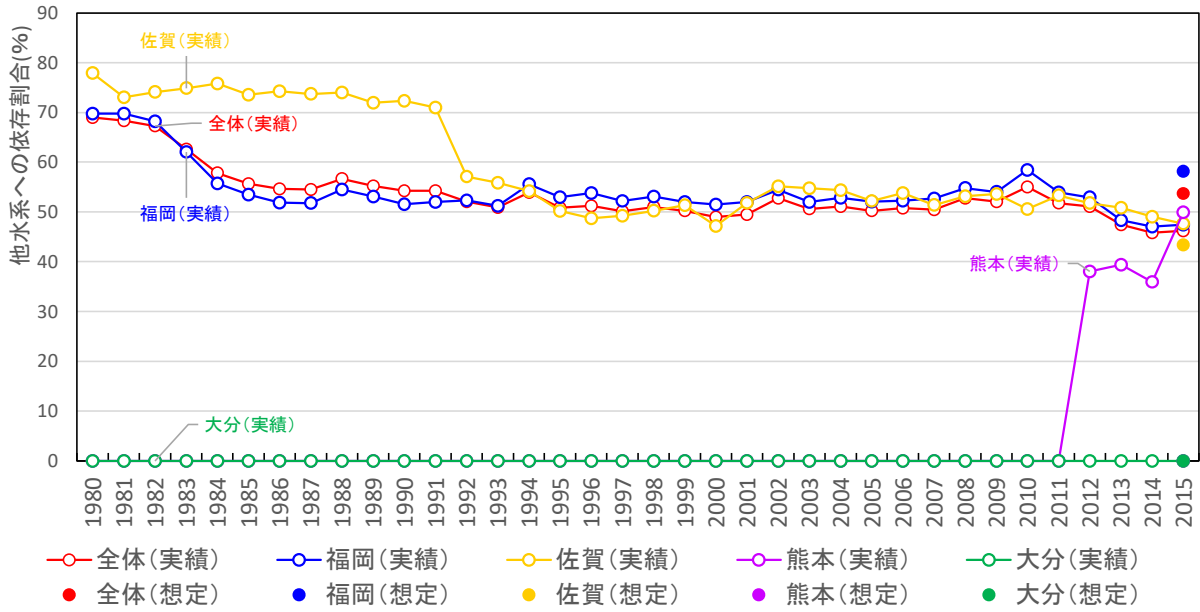


※簡易水道は含まない。

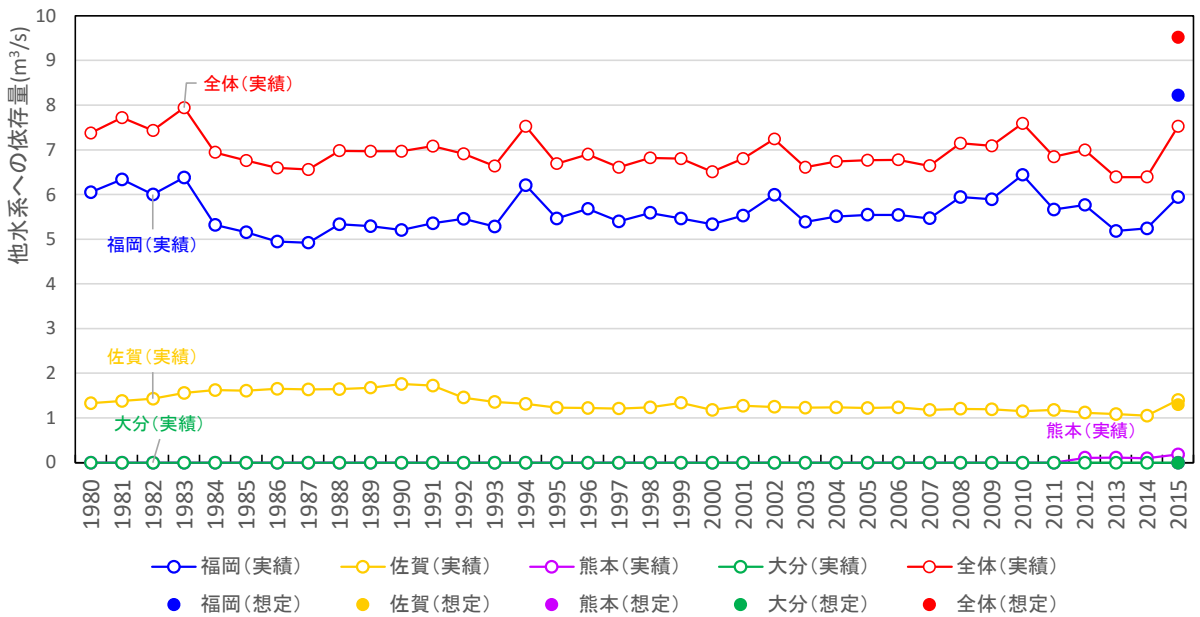
※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断。

参考図表 4 水道用水 一日平均・一日最大取水量の推移

【フルプランエリア・県別】

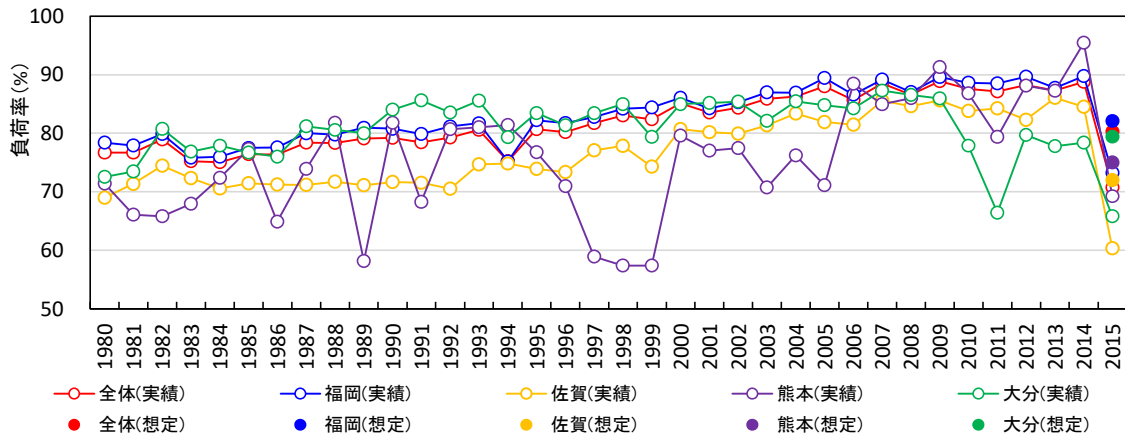


参考図表5 一日最大取水量の他水系への依存割合の推移

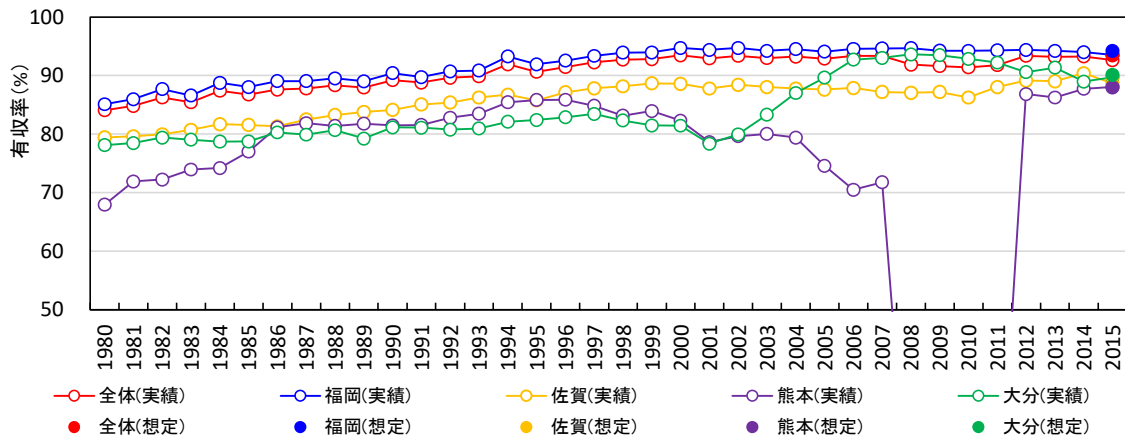


参考図表6 一日最大取水量の他水系への依存量の推移

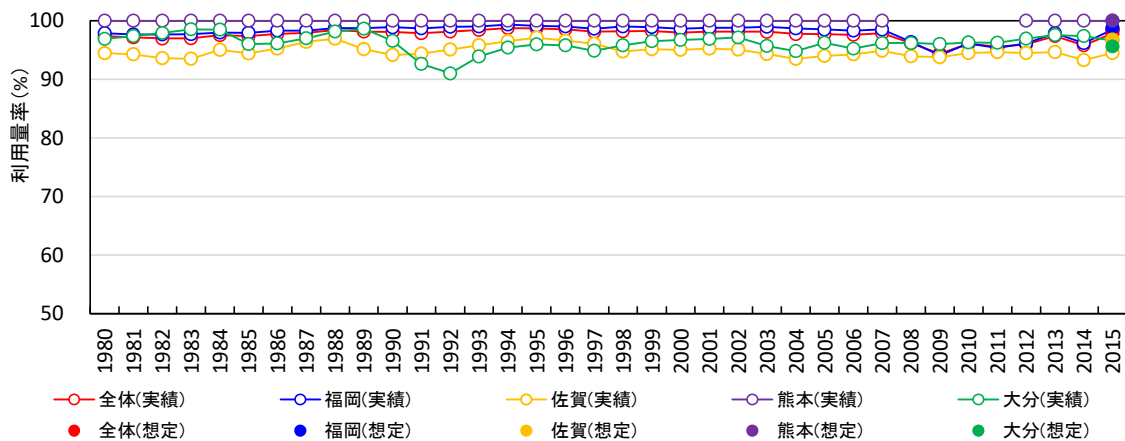
【フルプランエリア・県別】



参考図表7 負荷率の推移



参考図表8 有収率の推移



参考図表9 利用量率の推移

【 福 岡 県 】

参考図表 10 需要想定値と実績値の比較

【上水道】

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
① 行政区域内人口	千人	3,233	3,386	3,442	0.98
② 上水道普及率	%	87.1	91.7	91.7	1.00
③ 上水道給水人口	①×② 千人	2,815	3,103	3,156	0.98
④ 家庭用水有収水量原単位	L/人・日	196.2	197.9	215.4	0.92
⑤ 家庭用水有収水量	③×④÷1,000 千m ³ /日	552.4	614.1	679.7	0.90
⑥ 都市活動用水有収水量	千m ³ /日	181.6	141.1	230.2	0.61
⑦ 工場用水有収水量	千m ³ /日	9.3	6.9	16.5	0.42
⑧ 一日平均有収水量	⑤+⑥+⑦ 千m ³ /日	743.3	762.2	926.3	0.82
⑨ 有収率	%	94.7	94.0	94.2	1.00
⑩ 一日平均給水量	⑧÷⑨ 千m ³ /日	784.8	810.9	983.5	0.82
⑪ 一人一日平均給水量	⑩÷③×1,000 L/人・日	278.8	261.3	311.7	0.84
⑫ 負荷率	%	85.2	89.7	82.1	1.09
⑬ 一日最大給水量	⑩÷⑫ 千m ³ /日	921.4	903.7	1,198.7	0.75
⑭ 利用率	%	98.8	96.2	98.8	0.97
⑮ 一日平均取水量	⑩÷⑭÷86.4 m ³ /s	9.19	9.76	11.52	0.85
⑯ 一日最大取水量	⑬÷⑭÷86.4 m ³ /s	10.79	11.08	14.04	0.79
I 指定水系分への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	4.80 (44%)	5.84 (53%)	5.89 (42%)	0.99
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	5.99 (56%)	5.24 (47%)	8.15 (58%)	0.64

【簡易水道】

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑰ 簡易水道給水人口	千人	27	10	24	0.43
⑱ 一日最大取水量	m ³ /s	0.09	0.06	0.10	0.59
i 指定水系分	m ³ /s	0.03	0.06	0.03	1.96
ii その他水系分	m ³ /s	0.06	0.00	0.06	0.00

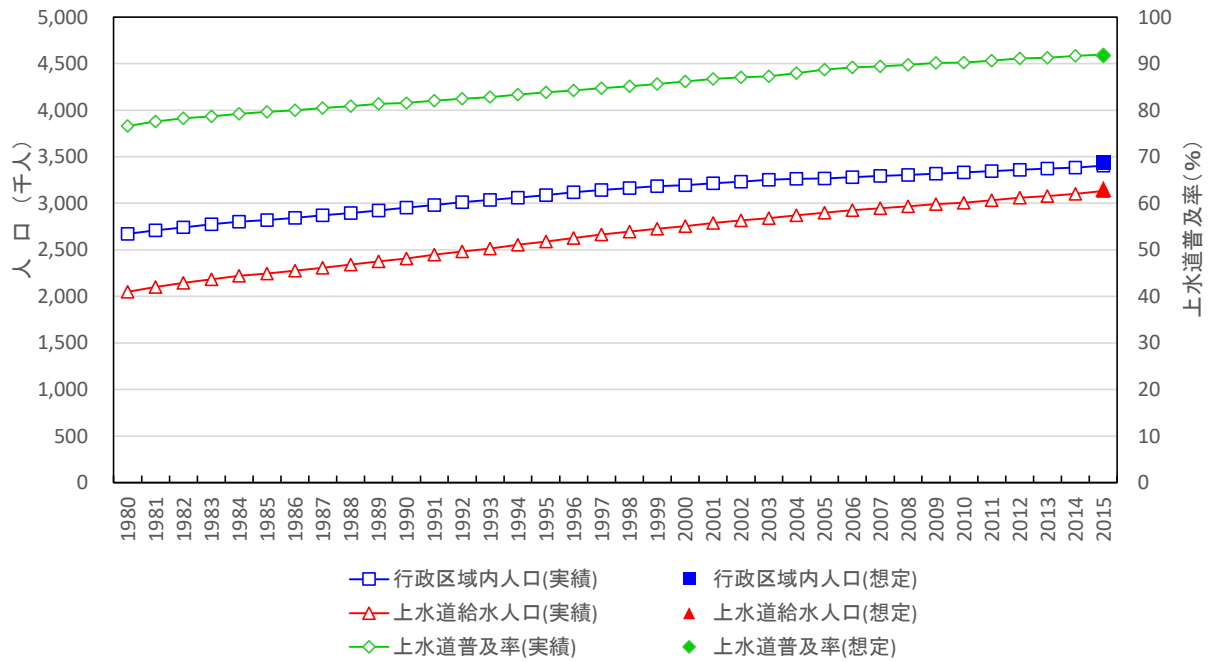
【合計】

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑲ 一日最大取水量	⑯+⑱ m ³ /s	10.88	11.14	14.14	0.79
i 指定水系分	m ³ /s	4.83	5.90	5.92	1.00
ii その他水系分	m ³ /s	6.05	5.24	8.22	0.64

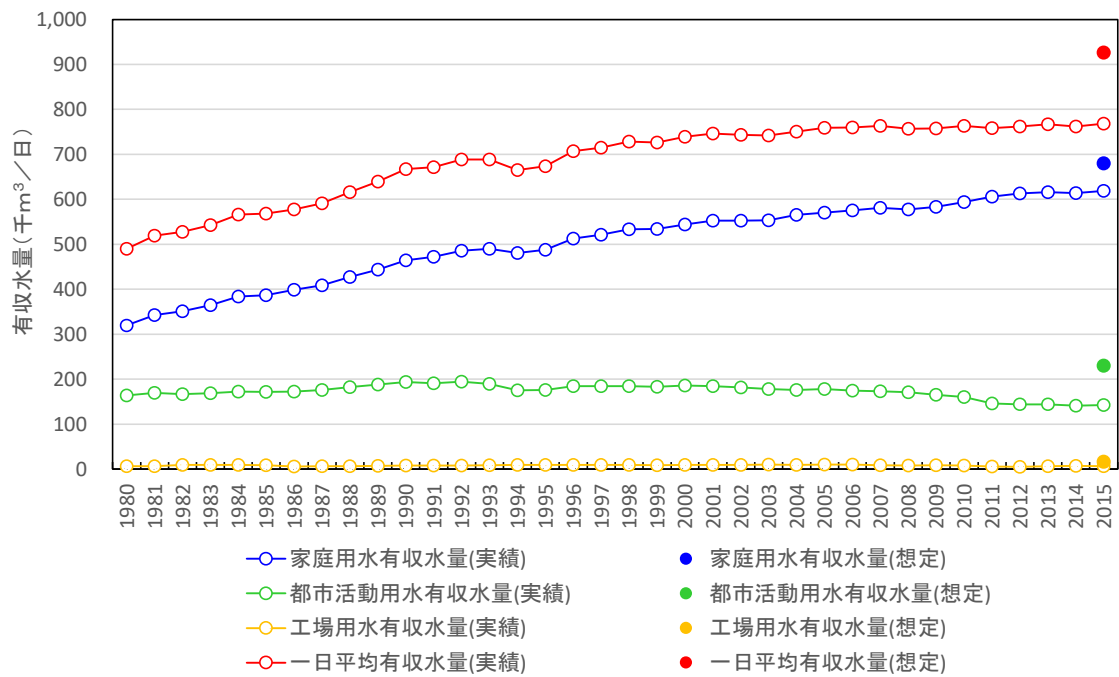
※四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

【福岡県】

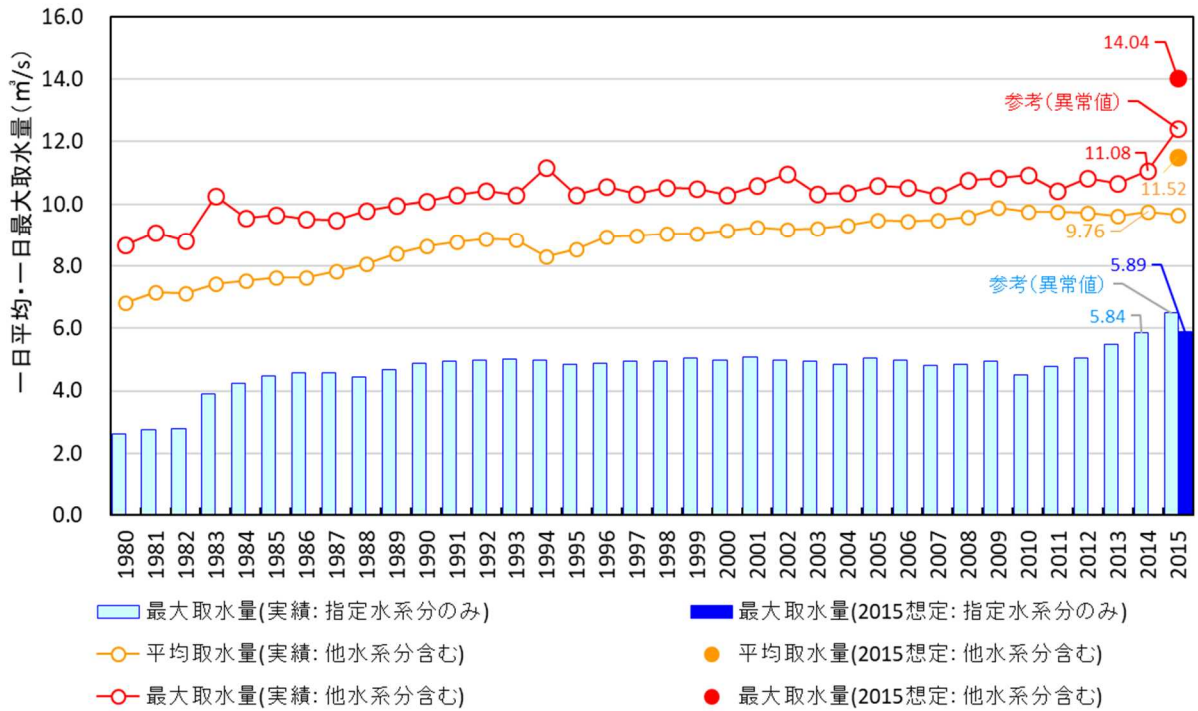


参考図表 1 1 人口・水道普及率等の推移



参考図表 1 2 下水道における有収水量の推移

【 福岡県 】



※簡易水道は含まない。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断。

参考図表 1 3 水道用水 一日平均・一日最大取水量の推移

【佐賀県】

参考図表 1 4 需要想定値と実績値の比較

【上水道】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
① 行政区域内人口	千人	551	537	539	1.00
② 上水道普及率	%	94.0	97.3	97.0	1.00
③ 上水道給水人口	①×② 千人	517	523	523	1.00
④ 家庭用水有収水量原単位	L/人・日	216.0	191.6	209.4	0.91
⑤ 家庭用水有収水量	③×④÷1,000 千m ³ /日	111.8	100.2	109.4	0.92
⑥ 都市活動用水有収水量	千m ³ /日	21.8	31.9	42.1	0.76
⑦ 工場用水有収水量	千m ³ /日	5.4	4.6	9.5	0.49
⑧ 一日平均有収水量	⑤+⑥+⑦ 千m ³ /日	139.0	136.7	161.0	0.85
⑨ 有収率	%	88.4	90.4	89.8	1.01
⑩ 一日平均給水量	⑧÷⑨ 千m ³ /日	157.2	151.2	179.2	0.84
⑪ 一人一日平均給水量	⑩÷③×1,000 L/人・日	303.8	289.3	343.0	0.84
⑫ 負荷率	%	79.9	84.5	72.0	1.17
⑬ 一日最大給水量	⑩÷⑫ 千m ³ /日	196.7	178.9	249.0	0.72
⑭ 利用率	%	95.1	93.3	96.8	0.96
⑮ 一日平均取水量	⑩÷⑭÷86.4 m ³ /s	1.91	1.88	2.14	0.88
⑯ 一日最大取水量	⑬÷⑭÷86.4 m ³ /s	2.26	2.14	2.98	0.72
I 指定水系分への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	1.02 (45%)	1.09 (51%)	1.69 (57%)	0.64
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	1.25 (55%)	1.05 (49%)	1.29 (43%)	0.81

【簡易水道】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑰ 簡易水道給水人口	千人	0.7	0.5	0.9	0.52
⑱ 一日最大取水量	m ³ /s	0.004	0.003	0.005	0.52
i 指定水系分	m ³ /s	0.000	0.003	0.000	-
ii その他水系分	m ³ /s	0.004	0.000	0.005	0.00

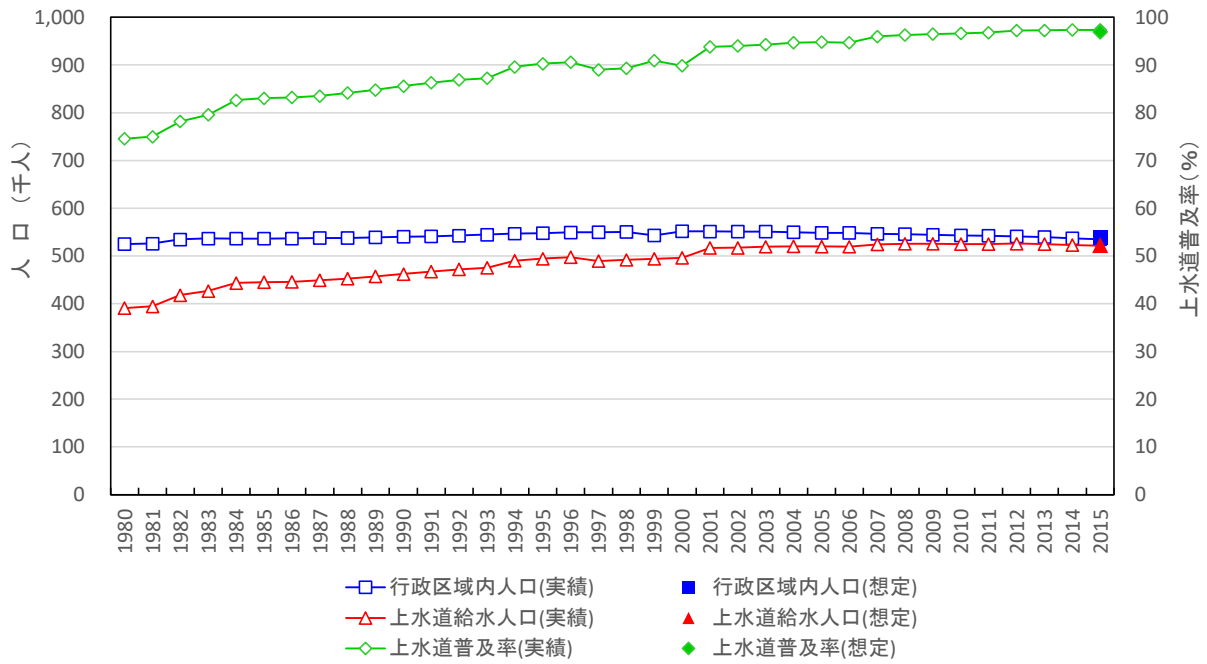
【合計】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑲ 一日最大取水量	⑯+⑱ m ³ /s	2.27	2.14	2.99	0.72
i 指定水系分	m ³ /s	1.02	1.09	1.69	0.65
ii その他水系分	m ³ /s	1.25	1.05	1.30	0.81

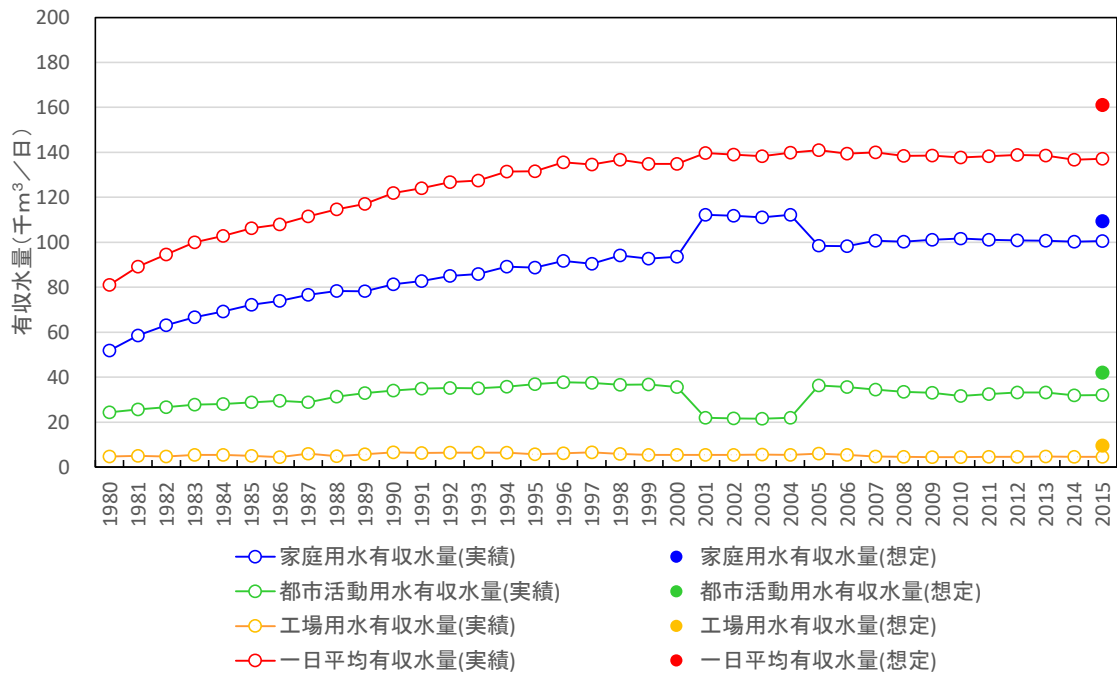
※四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

【佐賀県】

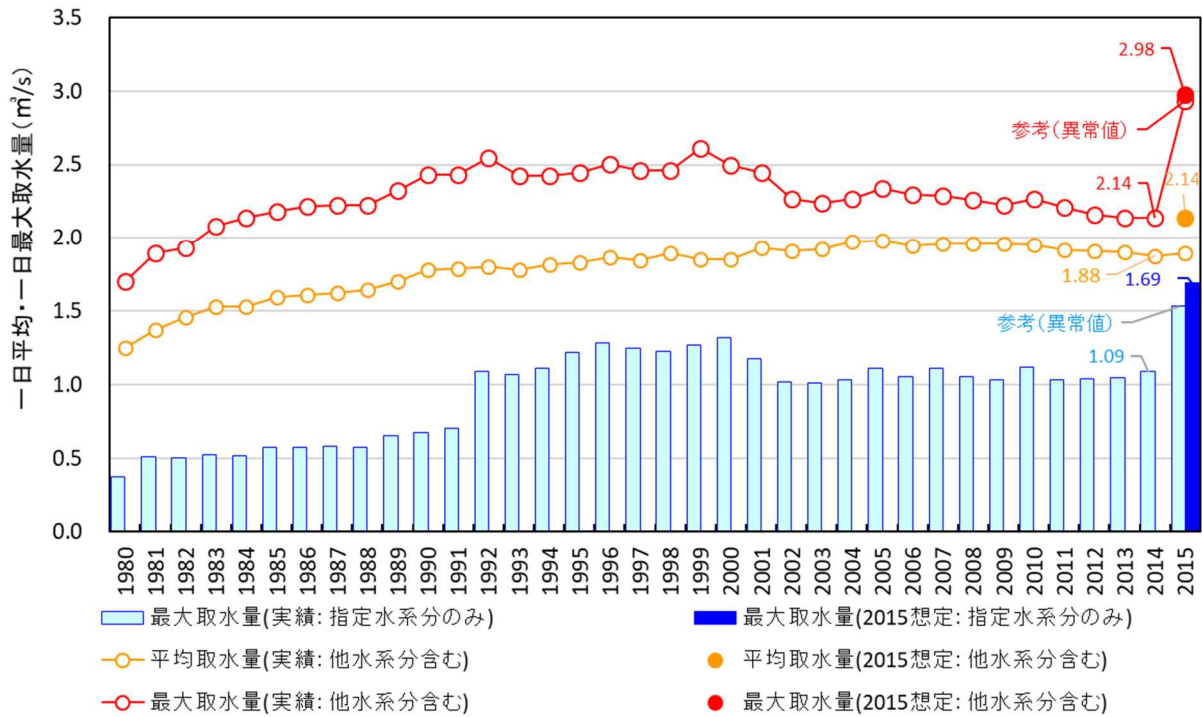


参考図表 15 人口・水道普及率等の推移



参考図表 16 下水道における有収水量の推移

【 佐 賀 県 】



※簡易水道は含まない。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断。

参考図表 1 7 水道用水 一日平均・一日最大取水量の推移

【 熊 本 県 】

参考図表 18 需要想定値と実績値の比較

【上水道】

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
① 行政区域内人口	千人	13	65	12	5.39
② 上水道普及率	%	44.8	88.4	53.1	1.66
③ 上水道給水人口	①×② 千人	6	57	6	9.53
④ 家庭用水有収水量原単位	L/人・日	298.3	224.5	310.2	0.72
⑤ 家庭用水有収水量	③×④÷1,000 千m ³ /日	1.8	12.8	1.9	6.76
⑥ 都市活動用水有収水量	千m ³ /日	0.0	2.5	0.0	-
⑦ 工場用水有収水量	千m ³ /日	0.0	0.1	0.0	-
⑧ 一日平均有収水量	⑤+⑥+⑦ 千m ³ /日	1.8	15.4	1.9	8.13
⑨ 有収率	%	79.6	87.7	88.0	1.00
⑩ 一日平均給水量	⑧÷⑨ 千m ³ /日	2.2	17.6	2.2	8.01
⑪ 一人一日平均給水量	⑩÷③×1,000 L/人・日	374.6	308.0	352.5	0.87
⑫ 負荷率	%	77.4	95.4	75.0	1.27
⑬ 一日最大給水量	⑩÷⑫ 千m ³ /日	2.9	18.5	2.9	6.36
⑭ 利用率	%	100.0	100.0	100.0	1.00
⑮ 一日平均取水量	⑩÷⑭÷86.4 m ³ /s	0.03	0.20	0.03	6.80
⑯ 一日最大取水量	⑬÷⑭÷86.4 m ³ /s	0.03	0.22	0.03	7.33
I 指定水系分への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	0.03 (100%)	0.12 (55%)	0.03 (100%)	4.02
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	0.00 (0%)	0.10 (45%)	0.00 (0%)	-

【簡易水道】

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑰ 簡易水道給水人口	千人	6	5	4	1.33
⑱ 一日最大取水量	m ³ /s	0.06	0.06	0.05	1.13
i 指定水系分	m ³ /s	0.06	0.06	0.05	1.13
ii その他水系分	m ³ /s	0.00	0.00	0.00	-

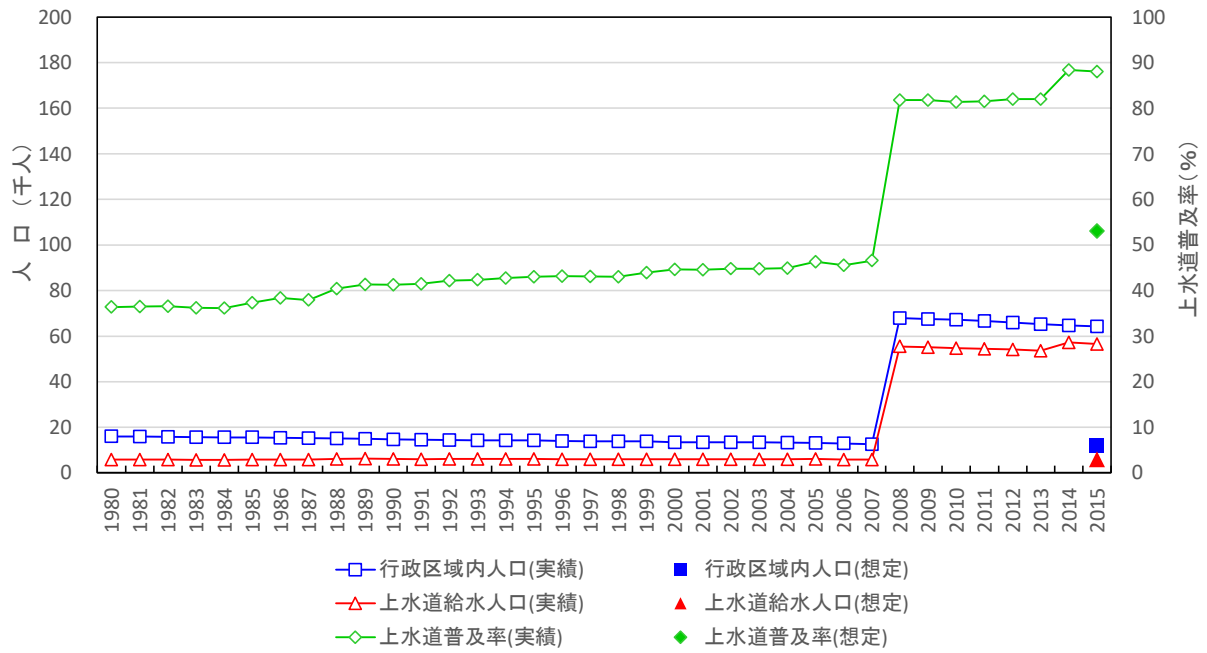
【合計】

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑲ 一日最大取水量	⑯+⑱ m ³ /s	0.09	0.28	0.08	3.46
i 指定水系分	m ³ /s	0.09	0.18	0.08	2.21
ii その他水系分	m ³ /s	0.00	0.10	0.00	-

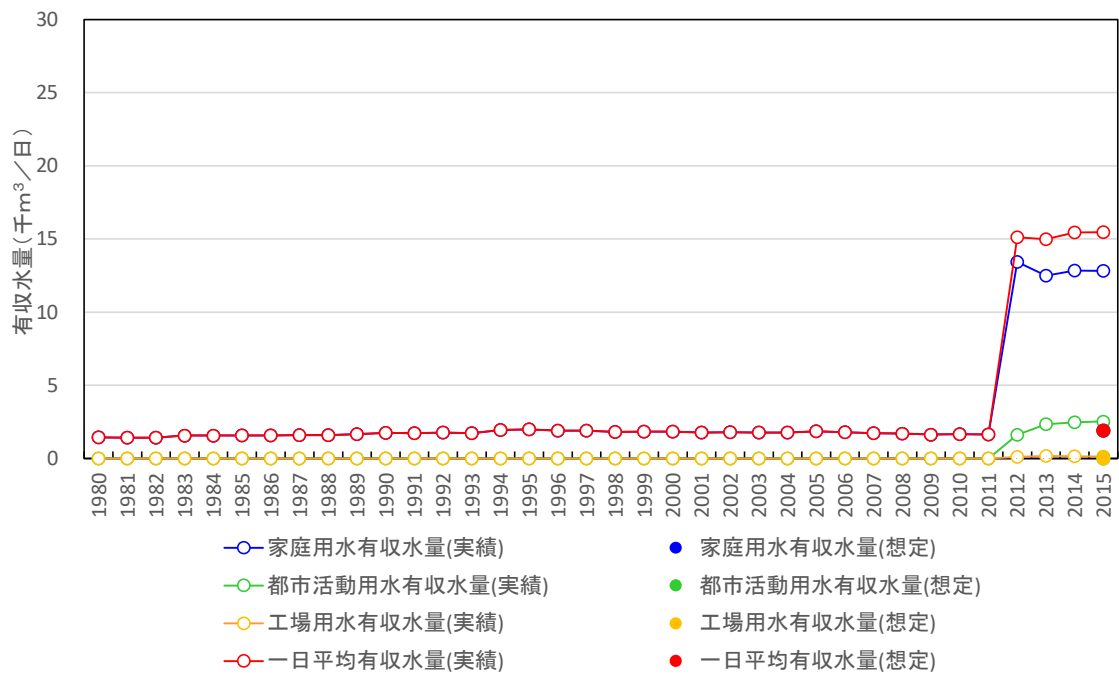
※四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

【 熊 本 県 】

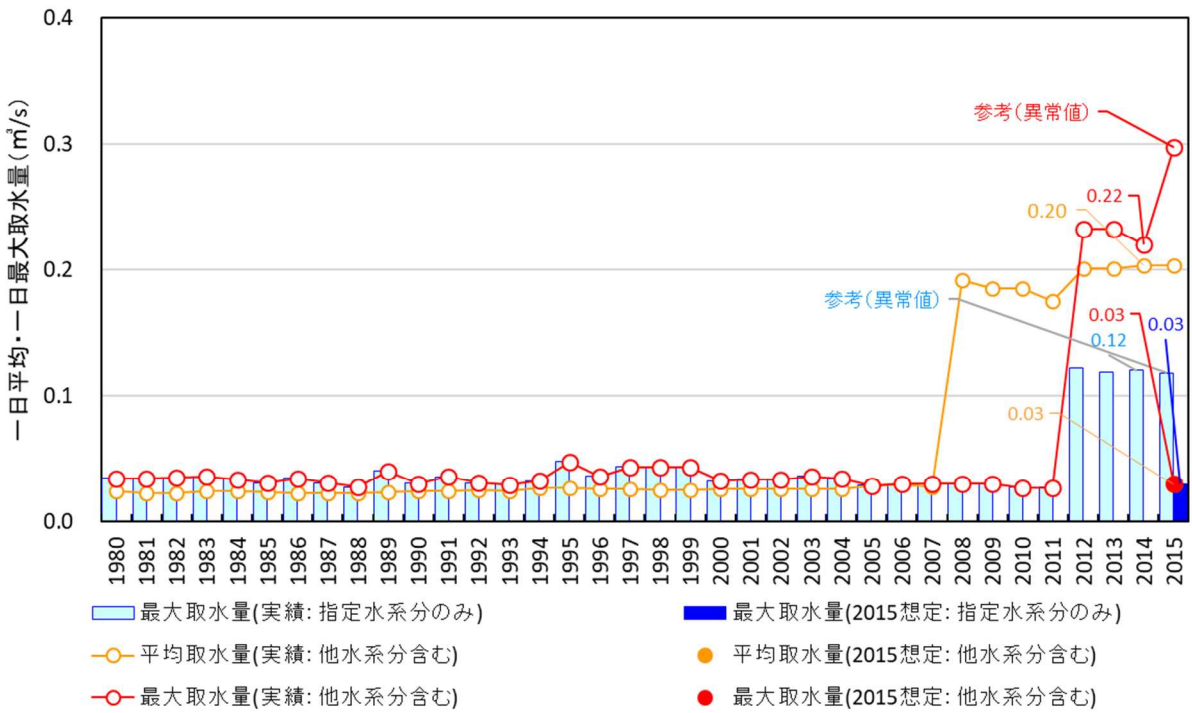


参考図表 19 人口・水道普及率等の推移



参考図表 20 上水道における有収水量の推移

【 熊 本 県 】



※簡易水道は含まない。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断。

参考図表 2 1 水道用水 一日平均・一日最大取水量の推移

【大分県】

参考図表 2 2 需要想定値と実績値の比較

【上水道】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
① 行政区域内人口	千人	107	93	100	0.93
② 上水道普及率	%	54.8	62.6	61.7	1.01
③ 上水道給水人口	①×② 千人	58	58	62	0.94
④ 家庭用水有収水量原単位	L/人・日	218.9	248.2	227.6	1.09
⑤ 家庭用水有収水量	③×④÷1,000 千m ³ /日	12.8	14.4	14.0	1.03
⑥ 都市活動用水有収水量	千m ³ /日	3.4	0.6	3.3	0.19
⑦ 工場用水有収水量	千m ³ /日	0.0	0.0	4.2	0.00
⑧ 一日平均有収水量	⑤+⑥+⑦ 千m ³ /日	16.2	15.0	21.5	0.70
⑨ 有収率	%	80.0	88.9	90.1	0.99
⑩ 一日平均給水量	⑧÷⑨ 千m ³ /日	20.3	16.9	23.9	0.71
⑪ 一人一日平均給水量	⑩÷③×1,000 L/人・日	347.6	291.1	388.3	0.75
⑫ 負荷率	%	85.4	78.4	79.4	0.99
⑬ 一日最大給水量	⑩÷⑫ 千m ³ /日	23.8	21.5	30.2	0.71
⑭ 利用率	%	97.2	97.4	95.6	1.02
⑮ 一日平均取水量	⑩÷⑭÷86.4 m ³ /s	0.24	0.20	0.29	0.69
⑯ 一日最大取水量	⑬÷⑭÷86.4 m ³ /s	0.27	0.23	0.37	0.62
I 指定水系分への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	0.27 (100%)	0.23 (100%)	0.37 (100%)	0.62
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	0.00 (0%)	0.00 (0%)	0.00 (0%)	-

【簡易水道】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑰ 簡易水道給水人口	千人	26	19	27	0.70
⑱ 一日最大取水量	m ³ /s	0.14	0.11	0.14	0.78
i 指定水系分	m ³ /s	0.14	0.11	0.14	0.78
ii その他水系分	m ³ /s	0.00	0.00	0.00	-

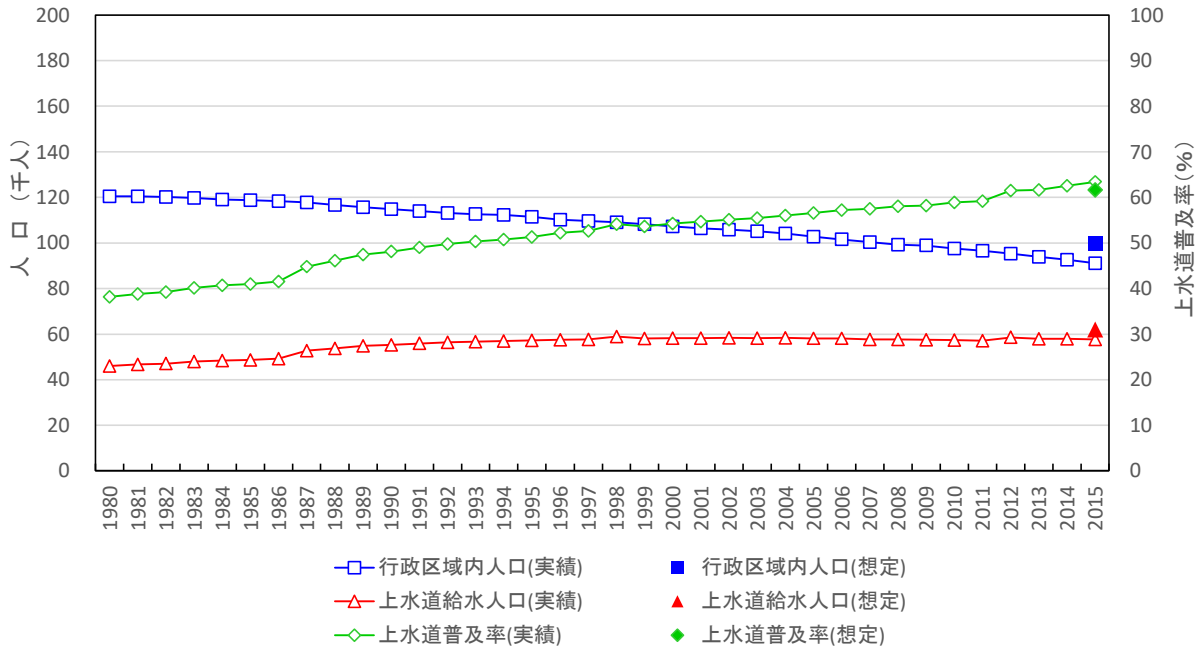
【合計】

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2014実績) (2015想定)
⑲ 一日最大取水量	⑯+⑱ m ³ /s	0.41	0.34	0.51	0.67
i 指定水系分	m ³ /s	0.41	0.34	0.51	0.67
ii その他水系分	m ³ /s	0.00	0.00	0.00	-

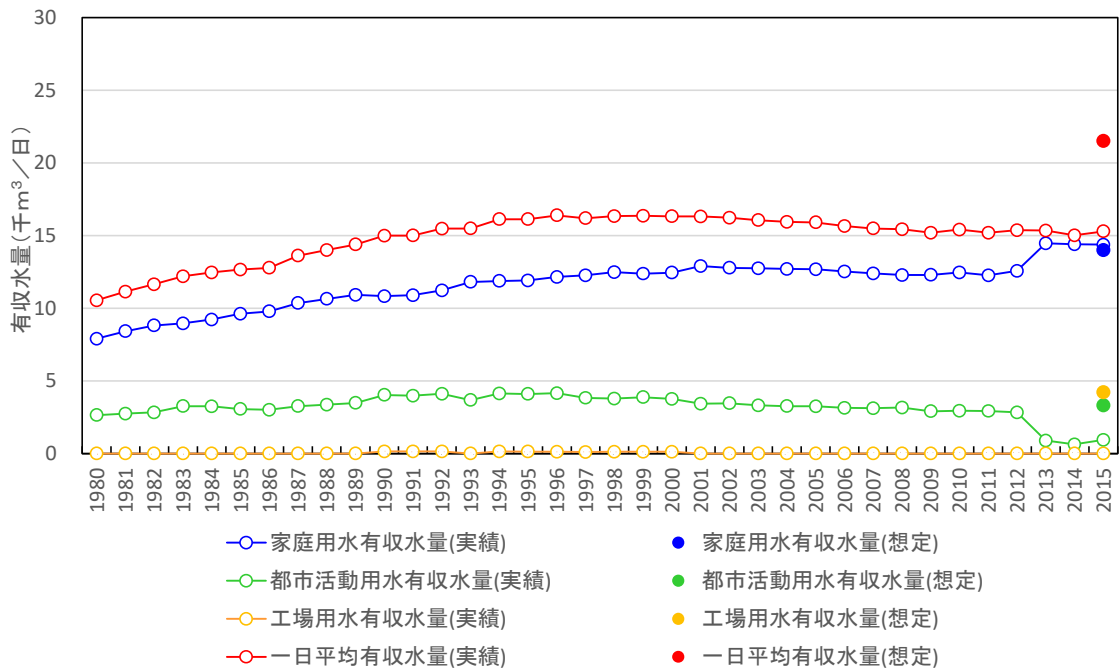
※四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

【大分県】

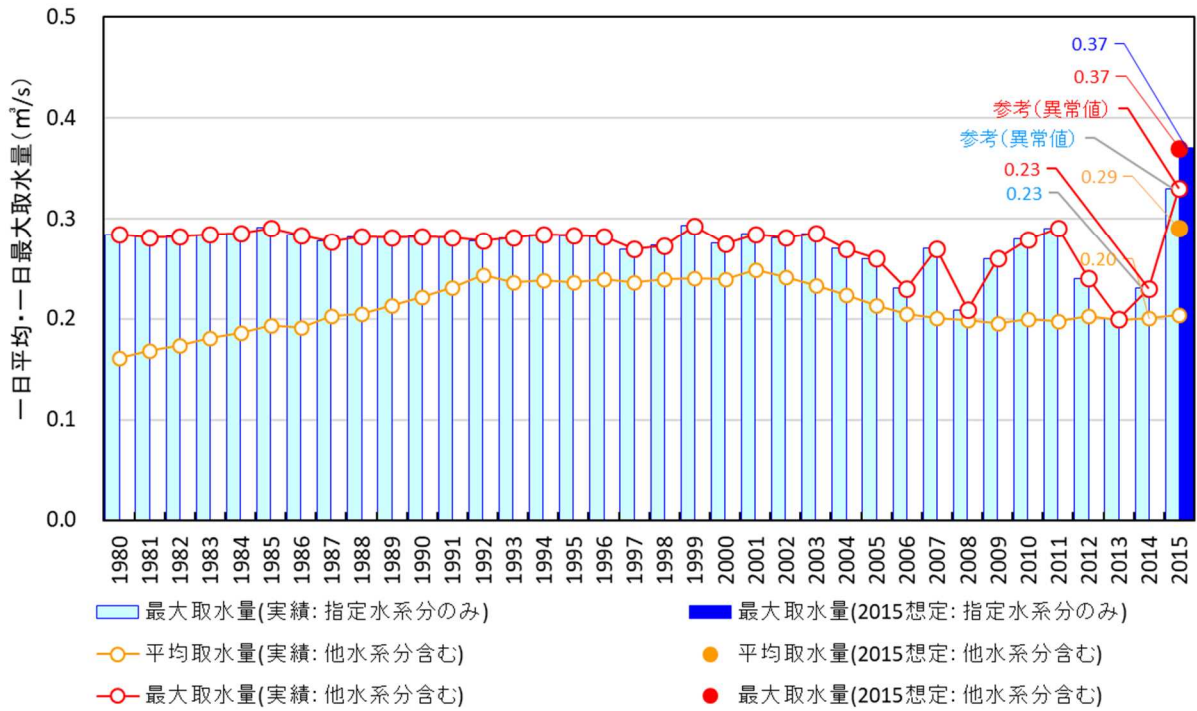


参考図表 2 3 人口・水道普及率等の推移



参考図表 2 4 下水道における有収水量の推移

【大分県】



※簡易水道は含まない。

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断。

参考図表 2 5 水道用水 一日平均・一日最大取水量の推移

◆工業用水 需要量の状況

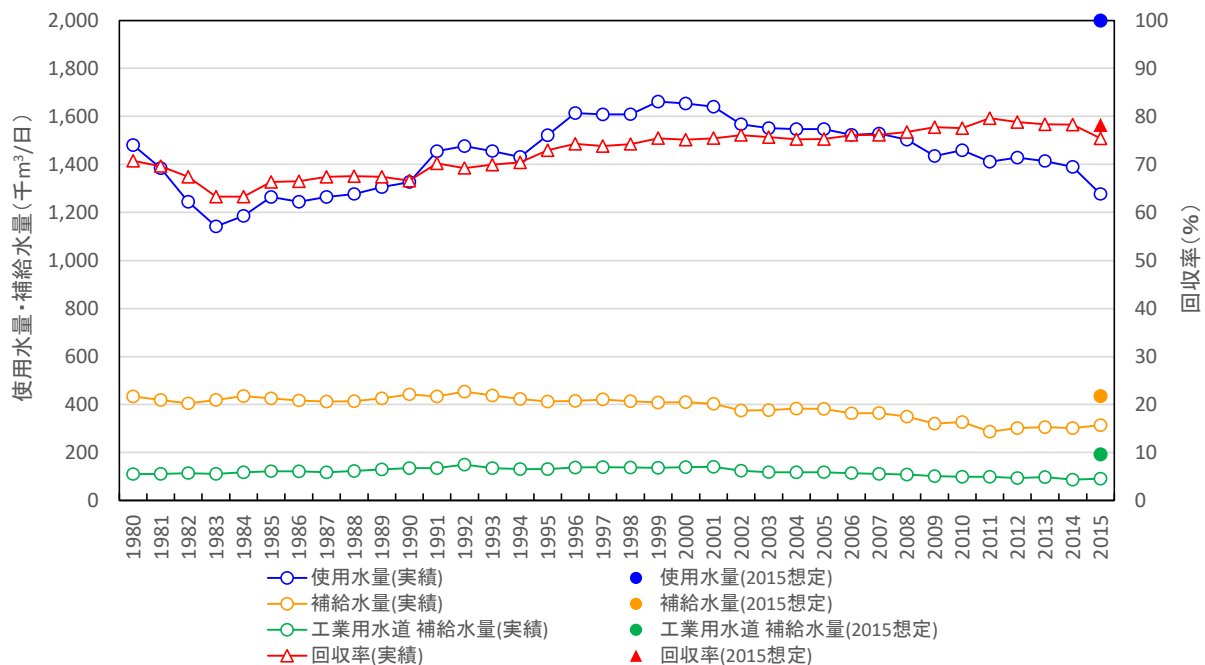
【フルプランエリア】

参考図表 2 6 需要想定値と実績値の比較
(福岡県、佐賀県、熊本県の3県の合計)

項目	単位/年度	2002年度 (実績)	2015年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2015実績) (2015想定)
① 製造品出荷額(1995年価格)	億円	36,319	42,134	45,753	92%
② 製造品出荷額(名目値)	億円	33,338	42,497	-	-
③ 工業用水使用水量(淡水)	千m ³ /日	1,568	1,278	1,999	64%
④ 回収率	(③-⑥)÷③×100 %	76.1	75.4	78.2	96%
⑤ 補給水量原単位	m ³ /日/億円	10.3	7.4	9.5	78%
⑥ 工業用水補給水量(淡水)	①×⑤÷1,000 千m ³ /日	374	314	435	72%
⑦ 工業用水道補給水量 (工業用水道が補給水量に占める割合)	千m ³ /日 (%)	125 (33%)	91 (29%)	192 (44%)	47%
⑧ 工業用水道給水量	m ³ /s	1.77	1.04	2.50	41%
⑨ 利用率	%	96.0	93.3	97.4	96%
⑩ 工業用水道一日平均取水量	⑧÷⑨ m ³ /s	1.84	1.11	2.57	43%
⑪ 負荷率	%	88.5	80.7	89.5	90%
⑫ 工業用水道一日最大取水量	⑩÷⑪ m ³ /s	2.08	1.38	2.87	48%
I 指定水系への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s (%)	1.48 (71%)	0.98 (71%)	2.15 (75%)	46%
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s (%)	0.61 (29%)	0.39 (29%)	0.72 (25%)	54%

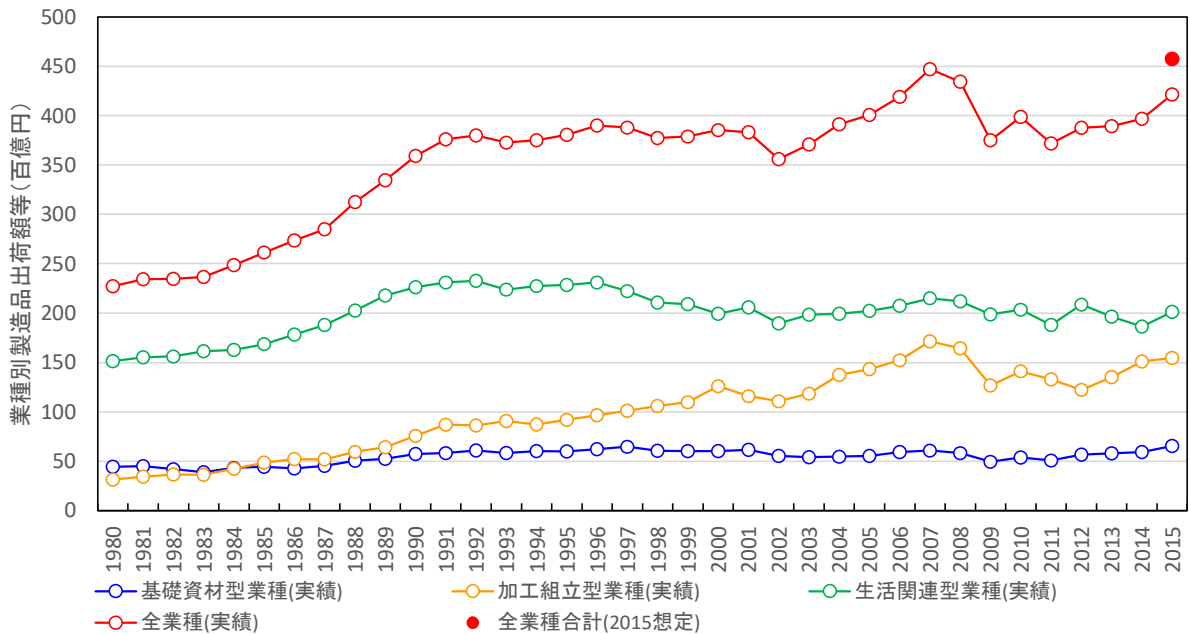
※ 四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

※ ①～⑦については、実績値、想定値ともに従業者数30人以上の事業所の数値である。

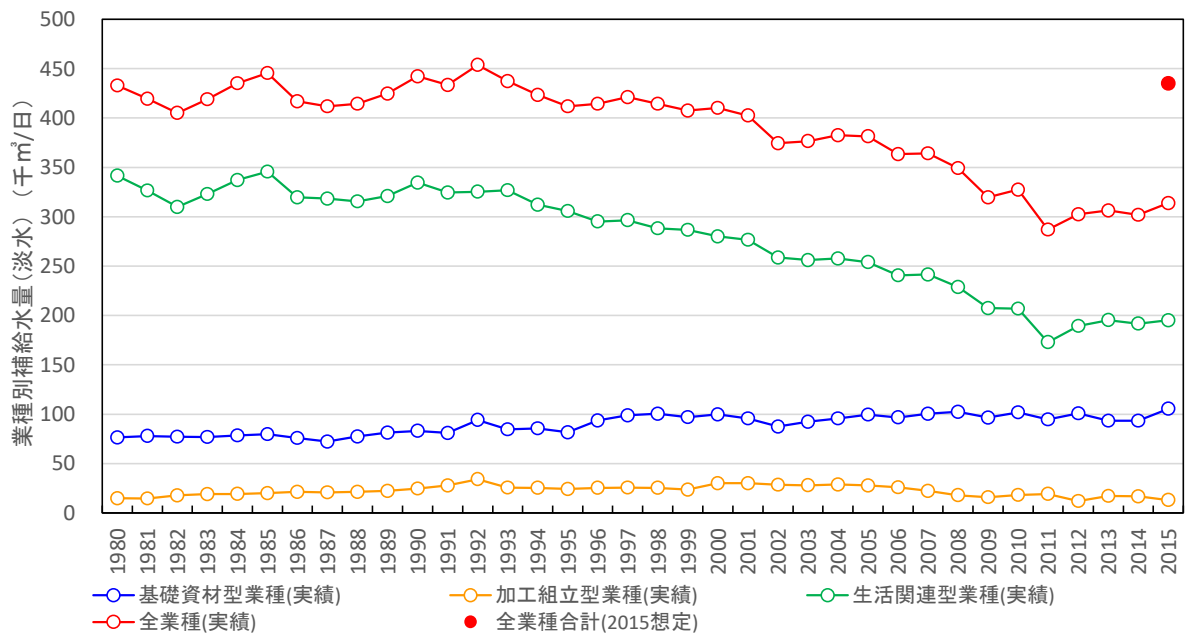


参考図表 2 7 工業用水使用水量, 補給水量, 工業用水道, 回収率の推移

【フルプランエリア】



参考図表 2 8 業種別 製造品出荷額等 (1995年価格) の推移



参考図表 2 9 業種別 補給水量(淡水)の推移

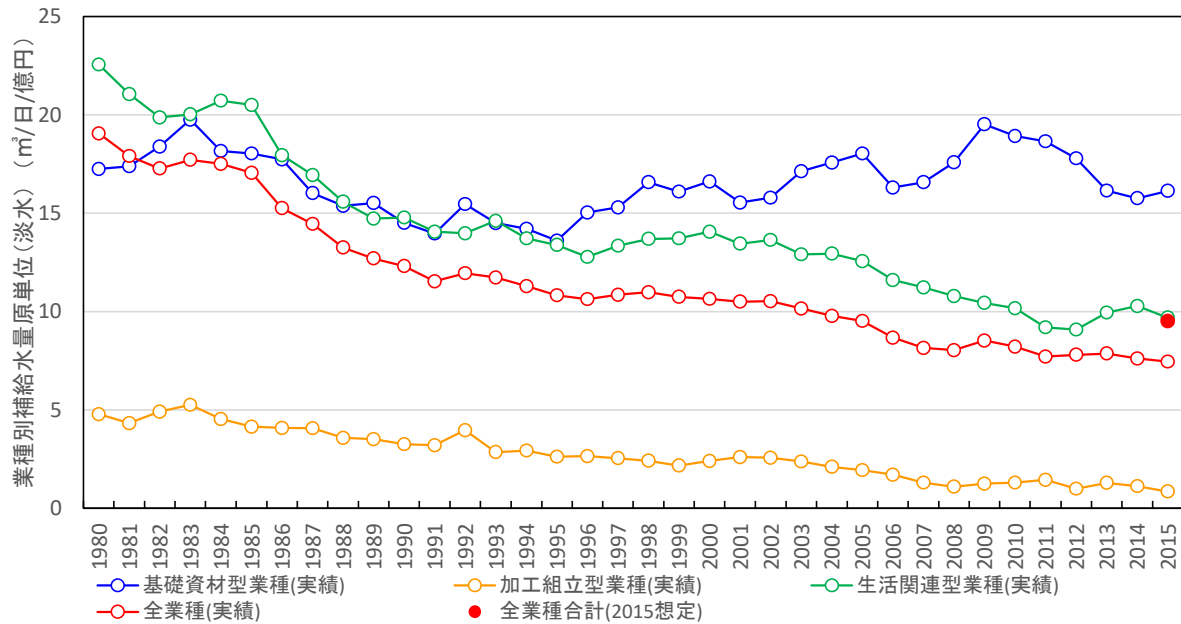
【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等

【フルプランエリア】



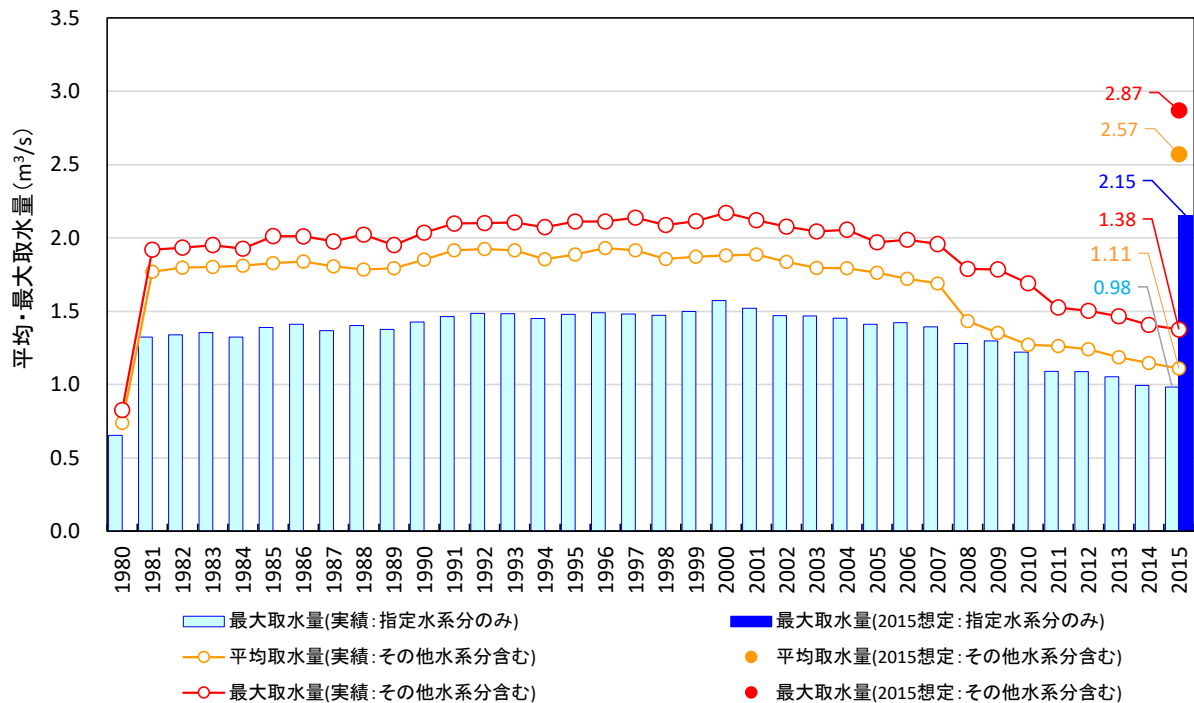
参考図表 3 0 業種別 補給水量原単位(淡水)の推移

【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

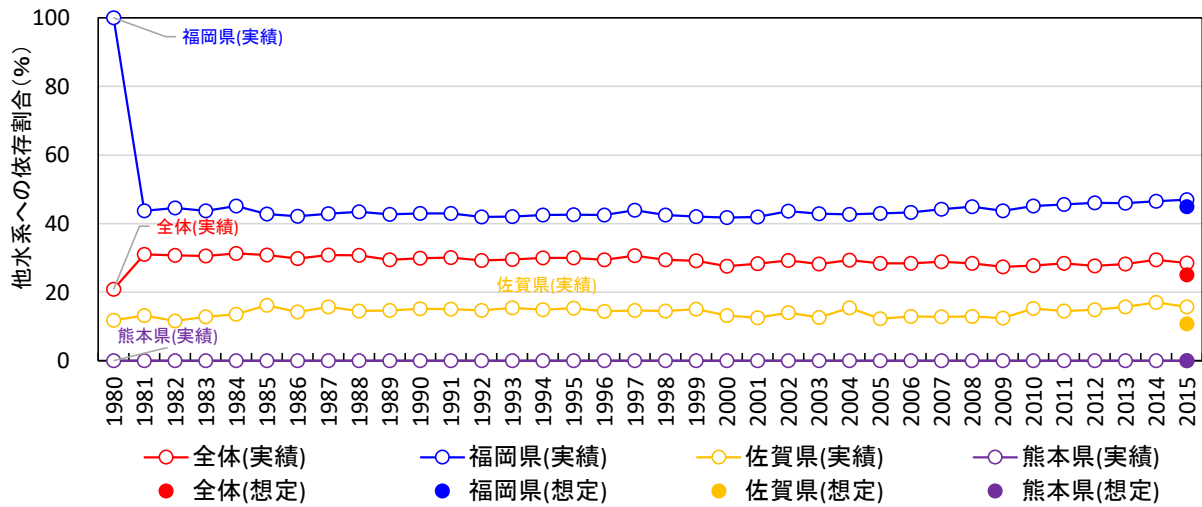
加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス,
輸送用機械器具, 精密機械器具

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等



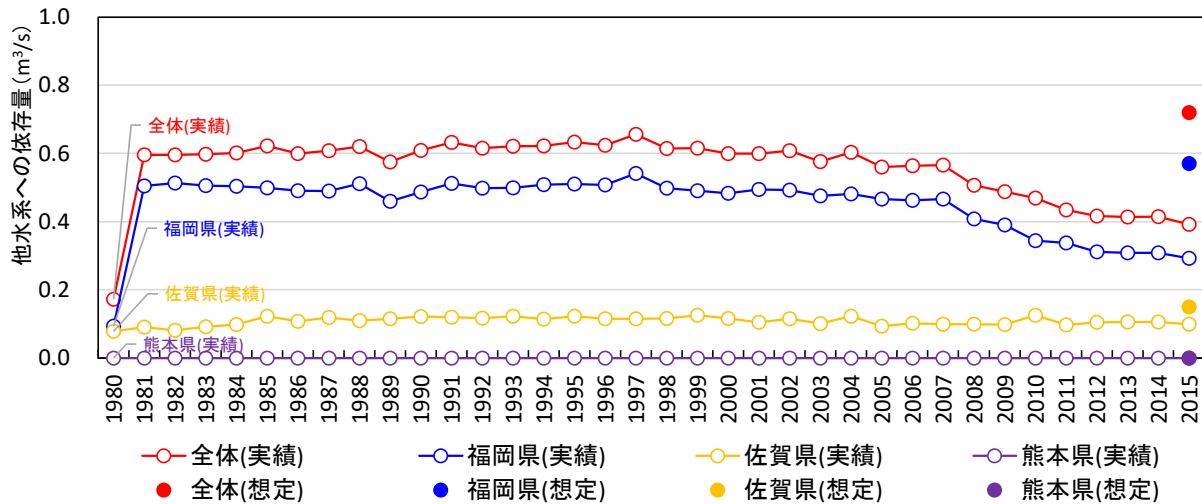
参考図表 3 1 工業用水道 一日平均・一日最大取水量の推移

【フルプランエリア・県別】



※ 熊本県は他水系への工業用水の依存割合が0%である。

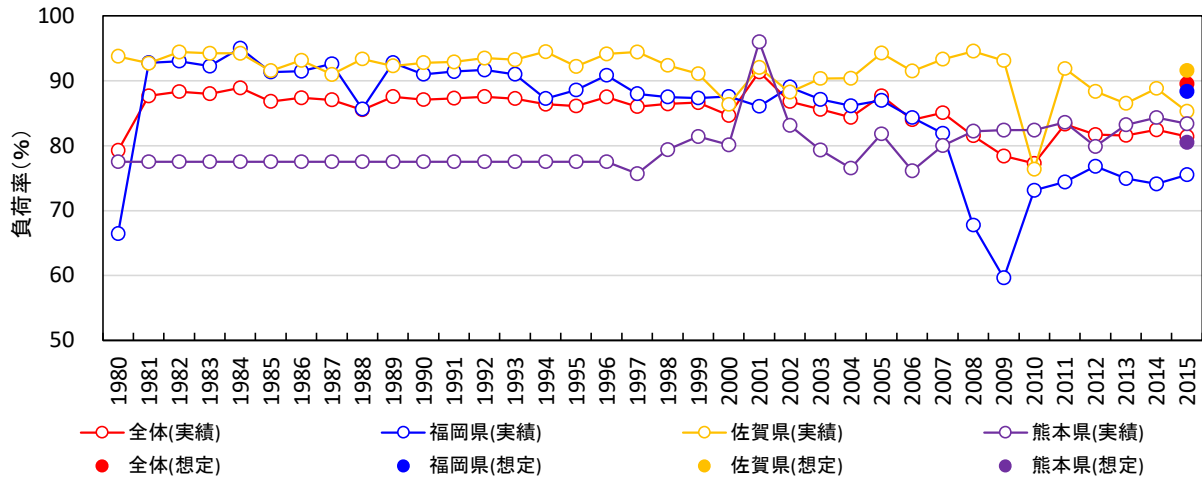
参考図表 3 2 一日最大取水量の他水系への依存割合の推移



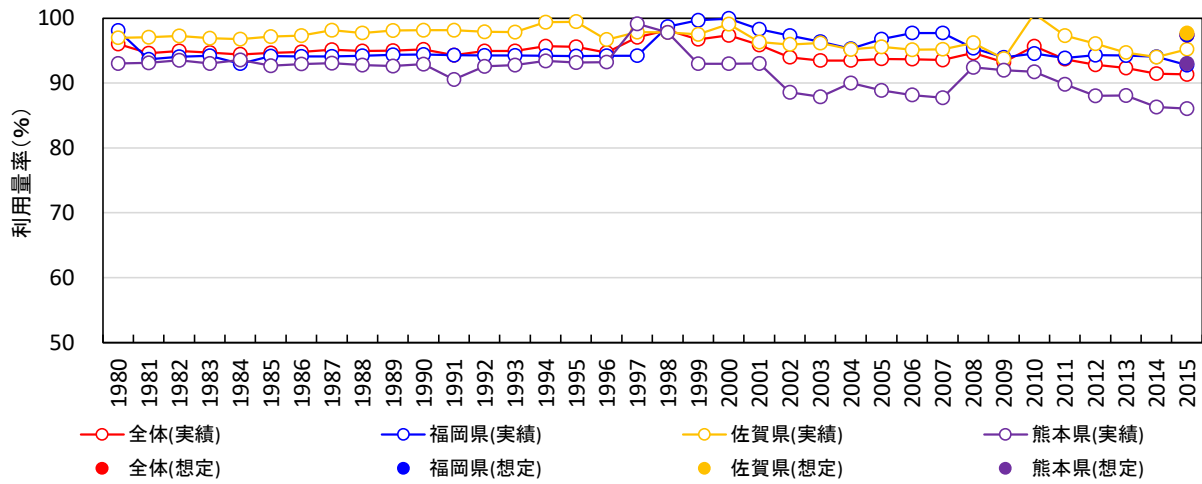
※ 熊本県は他水系への工業用水の依存量が0m³/sである。

参考図表 3 3 一日最大取水量の他水系への依存量の推移

【フルプランエリア・県別】



参考図表 3 4 負荷率の推移



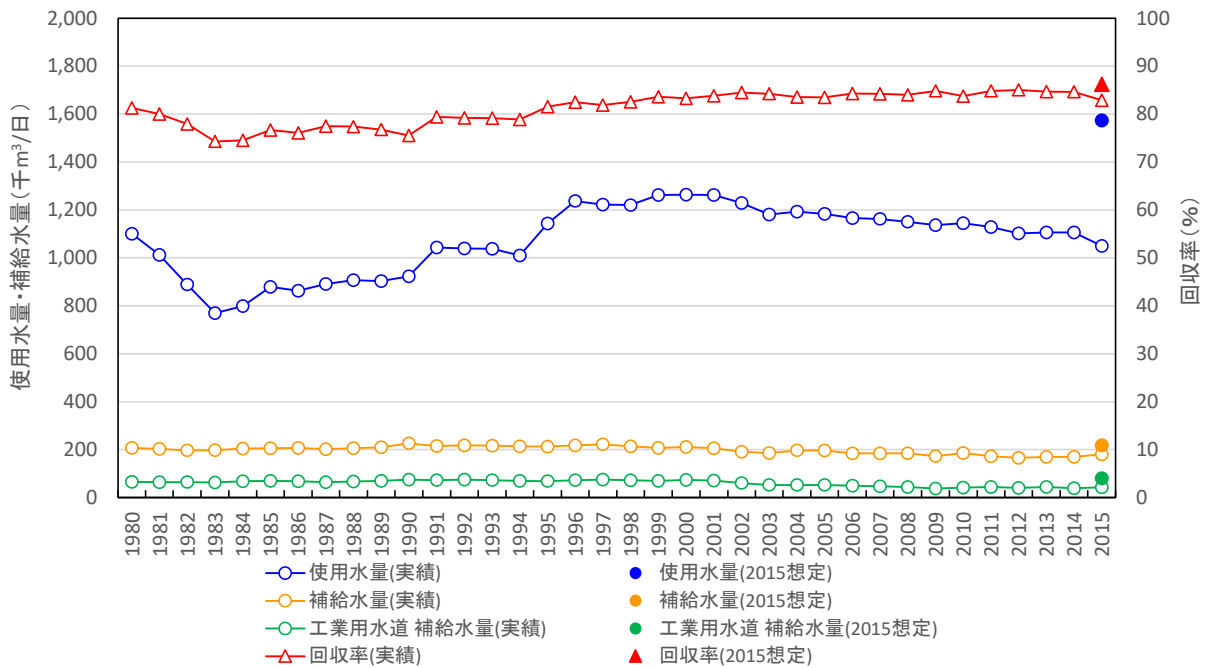
参考図表 3 5 利用率の推移

【 福 岡 県 】

参考図表 3 6 需要想定値と実績値の比較

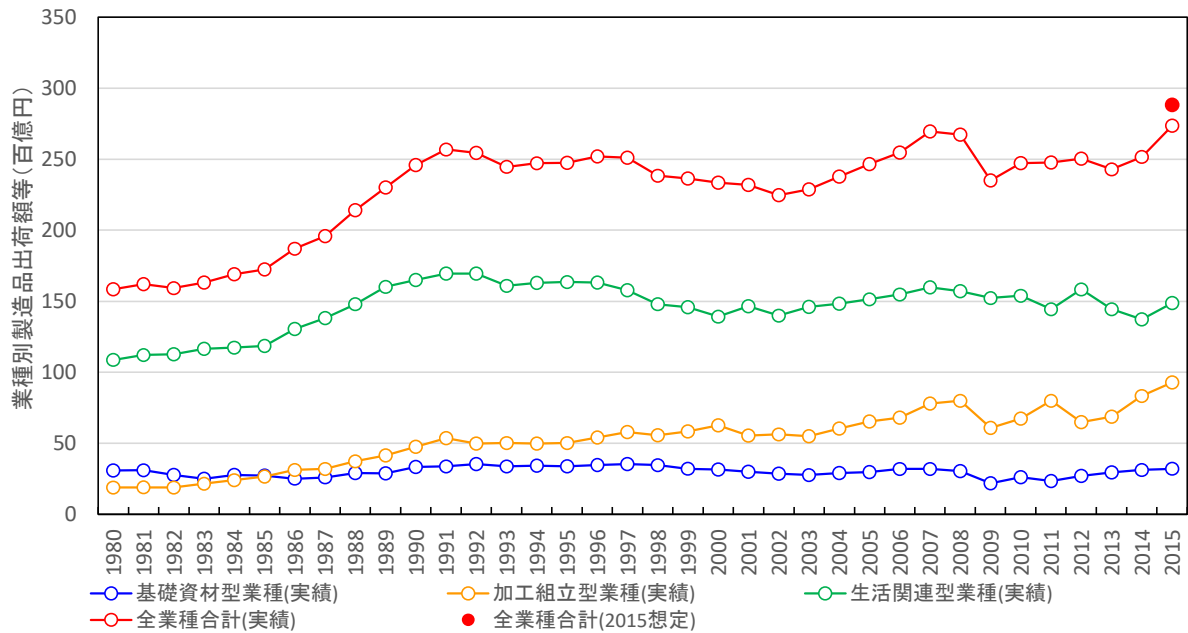
項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2015年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2015実績) (2015想定)
① 製造品出荷額(1995年価格)	億円	22,887	27,372	28,832	0.01
② 製造品出荷額(名目値)	億円	21,363	27,688	-	-
③ 工業用水使用水量(淡水)	千m ³ /日	1,229	1,049	1,574	0.67
④ 回収率	(③-⑥)÷③×100 %	84.5	82.9	86.2	0.96
⑤ 補給水量原単位	m ³ /日/億円	8.3	6.6	7.5	0.87
⑥ 工業用水補給水量(淡水)	①×⑤÷1,000 千m ³ /日	190	179	217	0.83
⑦ 工業用水道補給水量 (工業用水道が補給水量に占める割合)	千m ³ /日	61 (32%)	42 (23%)	79 (36%)	0.53
⑧ 工業用水道給水量	m ³ /s	0.98	0.44	1.09	0.40
⑨ 利用率	%	97.3	92.8	97.4	0.95
⑩ 工業用水道一日平均取水量	⑧÷⑨ m ³ /s	1.00	0.47	1.12	0.42
⑪ 負荷率	%	89.0	75.5	88.4	0.85
⑫ 工業用水道一日最大取水量	⑩÷⑪ m ³ /s	1.13	0.62	1.27	0.49
I 指定水系への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	0.64 (57%)	0.33 (53%)	0.70 (55%)	0.47
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	0.49 (43%)	0.29 (47%)	0.57 (45%)	0.51

- ※ ①～⑦については、実績値、想定値ともに従業者数 30 人以上の事業所の数値である。
- ※ 四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

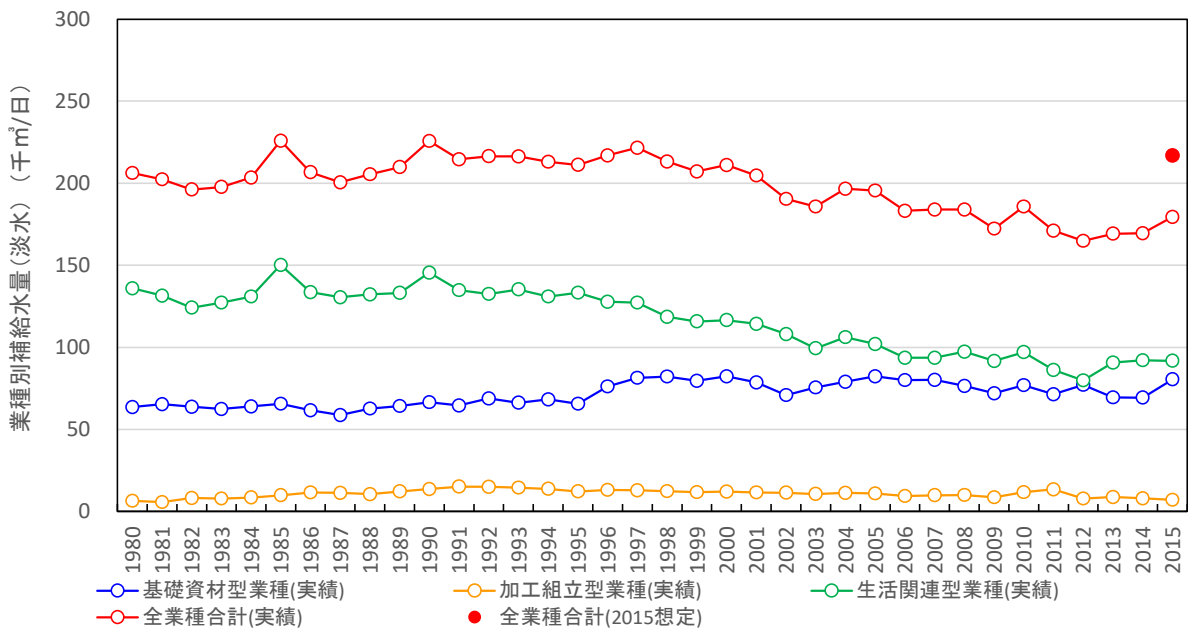


参考図表 3 7 工業用水使用水量, 補給水量, 工業用水道, 回収率の推移

【 福 岡 県 】



参考図表 3 8 業種別 製造品出荷額等 (1995年価格) の推移



参考図表 3 9 業種別 補給水量(淡水)の推移

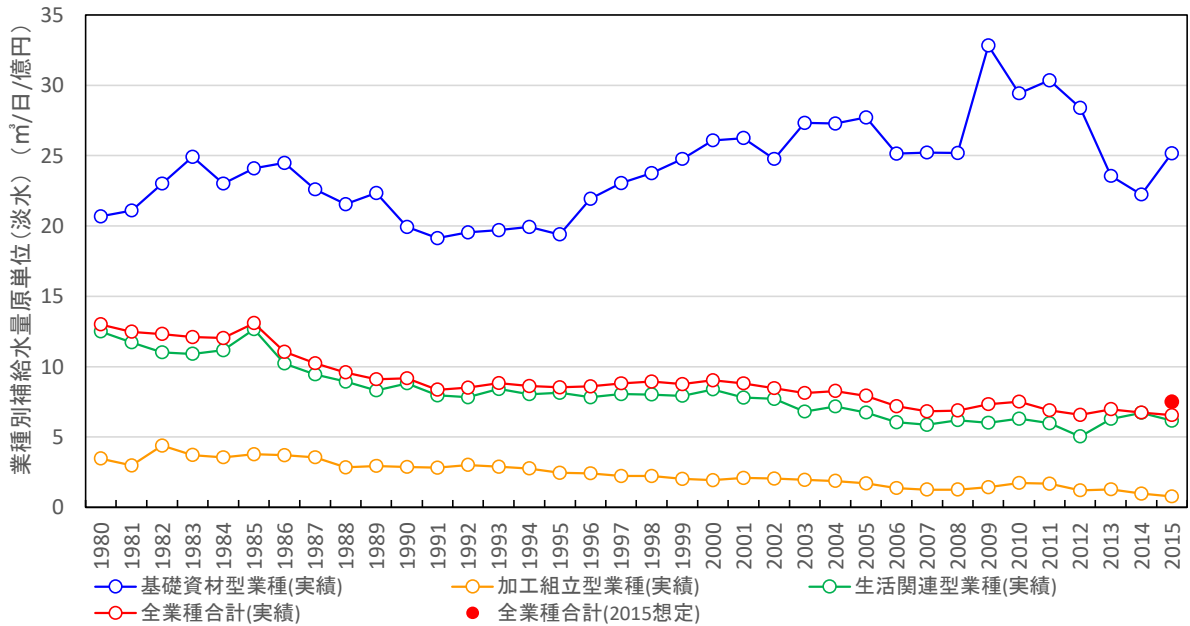
【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等

【 福岡 県 】



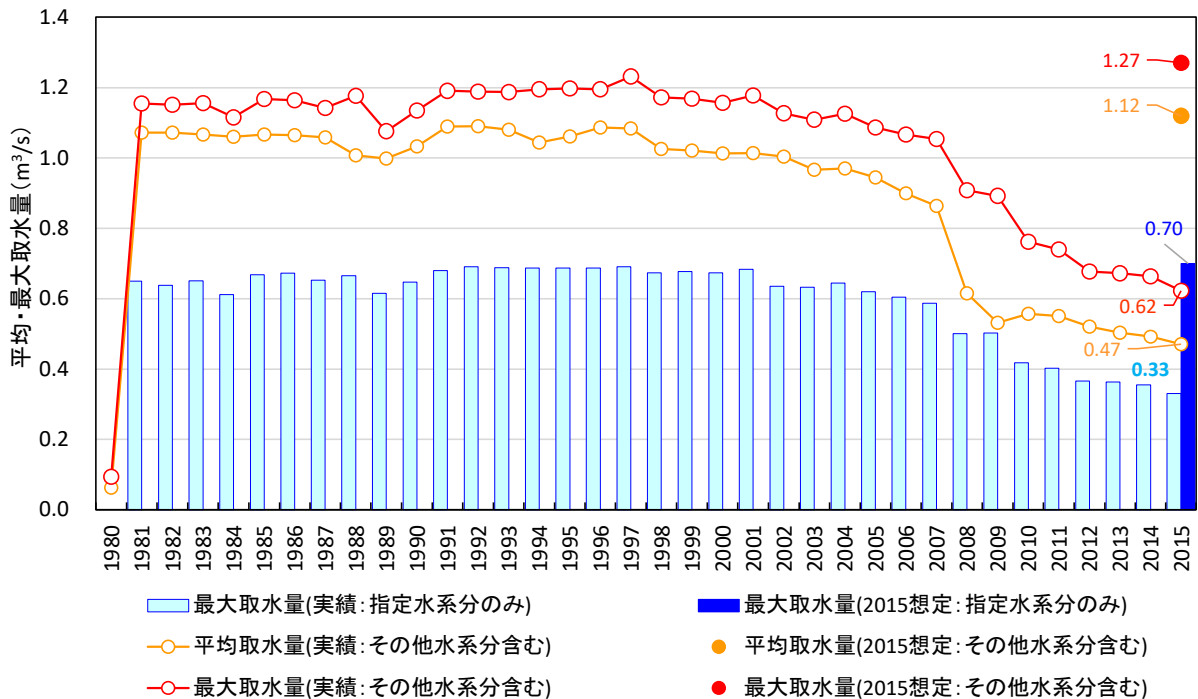
参考図表 4 0 業種別 補給水量原単位(淡水)の推移

【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等



参考図表 4 1 工業用水道 一日平均・一日最大取水量の推移

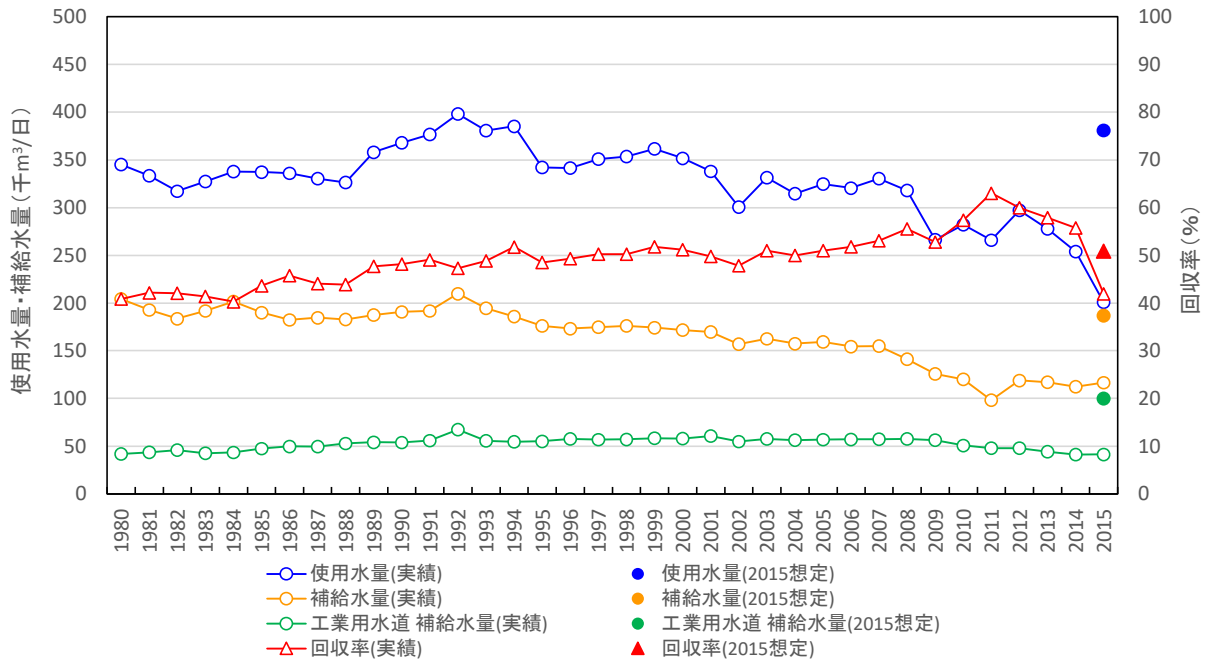
【 佐 賀 県 】

参考図表 4 2 需要想定値と実績値の比較

項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2015年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2015実績) (2015想定)
① 製造品出荷額(1995年価格)	億円	10,029	11,339	12,634	0.01
② 製造品出荷額(名目値)	億円	9,171	11,302	-	-
③ 工業用水使用水量(淡水)	千m ³ /日	301	201	381	0.53
④ 回収率	(③-⑥)÷③×100 %	47.8	42.0	50.9	0.82
⑤ 補給水量原単位	m ³ /日/億円	15.6	10.3	14.8	0.69
⑥ 工業用水補給水量(淡水)	①×⑤÷1,000 千m ³ /日	157	117	187	0.62
⑦ 工業用水道補給水量 (工業用水道が補給水量に占める割合)	千m ³ /日	55 (35%)	41 (35%)	100 (53%)	0.41
⑧ 工業用水道給水量	m ³ /s	0.70	0.51	1.26	0.41
⑨ 利用率	%	95.9	95.2	97.7	0.97
⑩ 工業用水道一日平均取水量	⑧÷⑨ m ³ /s	0.73	0.54	1.29	0.42
⑪ 負荷率	%	88.3	85.3	91.6	0.93
⑫ 工業用水道一日最大取水量	⑩÷⑪ m ³ /s	0.82	0.63	1.40	0.45
I 指定水系への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	0.71 (87%)	0.53 (84%)	1.25 (89%)	0.43
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	0.12 (15%)	0.10 (16%)	0.15 (11%)	0.67

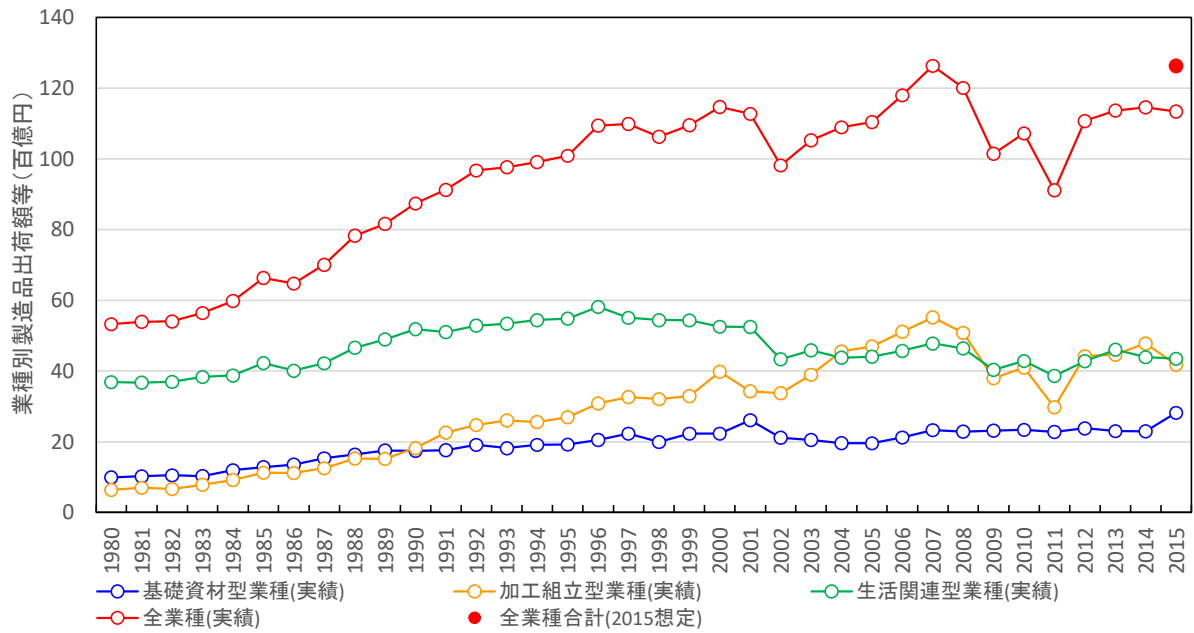
※ ①～⑦については、実績値、想定値ともに従業者数 30 人以上の事業所の数値である。

※ 四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

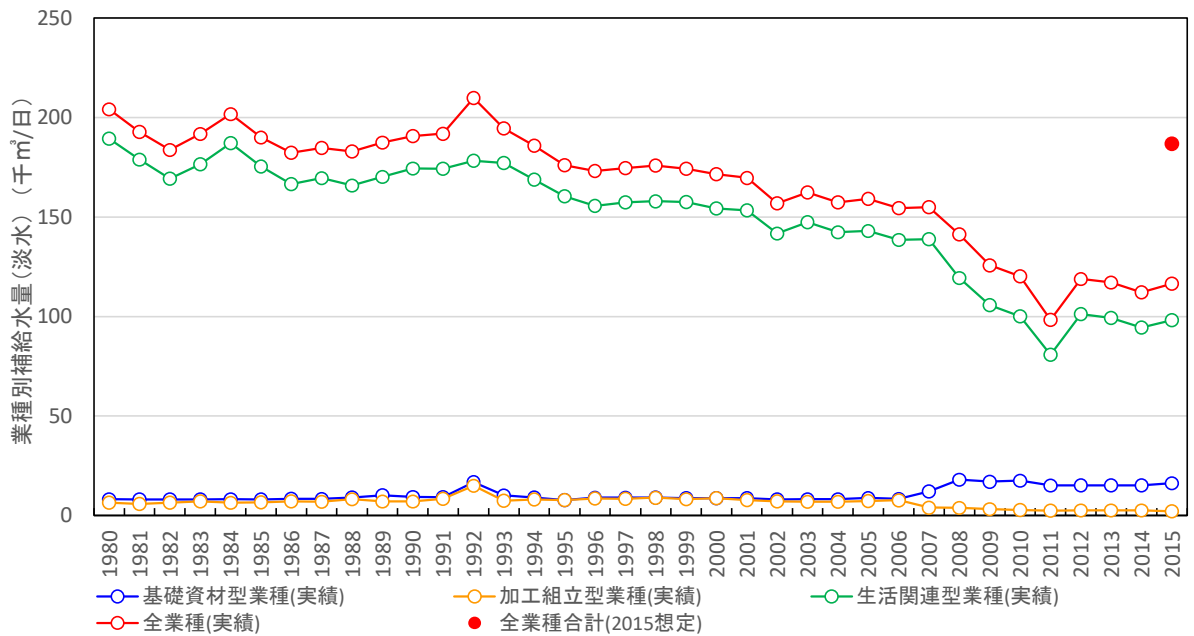


参考図表 4 3 工業用水使用水量，補給水量，工業用水道，回収率の推移

【佐賀県】



参考図表 4 4 業種別 製造品出荷額等（1995年価格）の推移



参考図表 4 5 業種別 補給水量(淡水)の推移

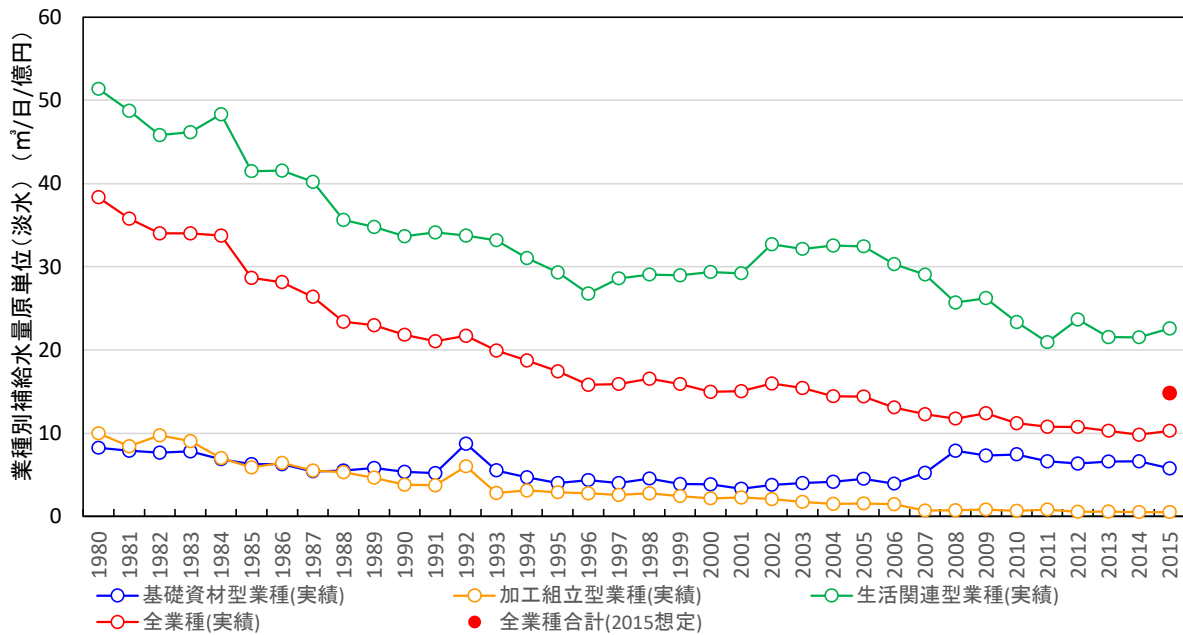
【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等

【佐賀県】



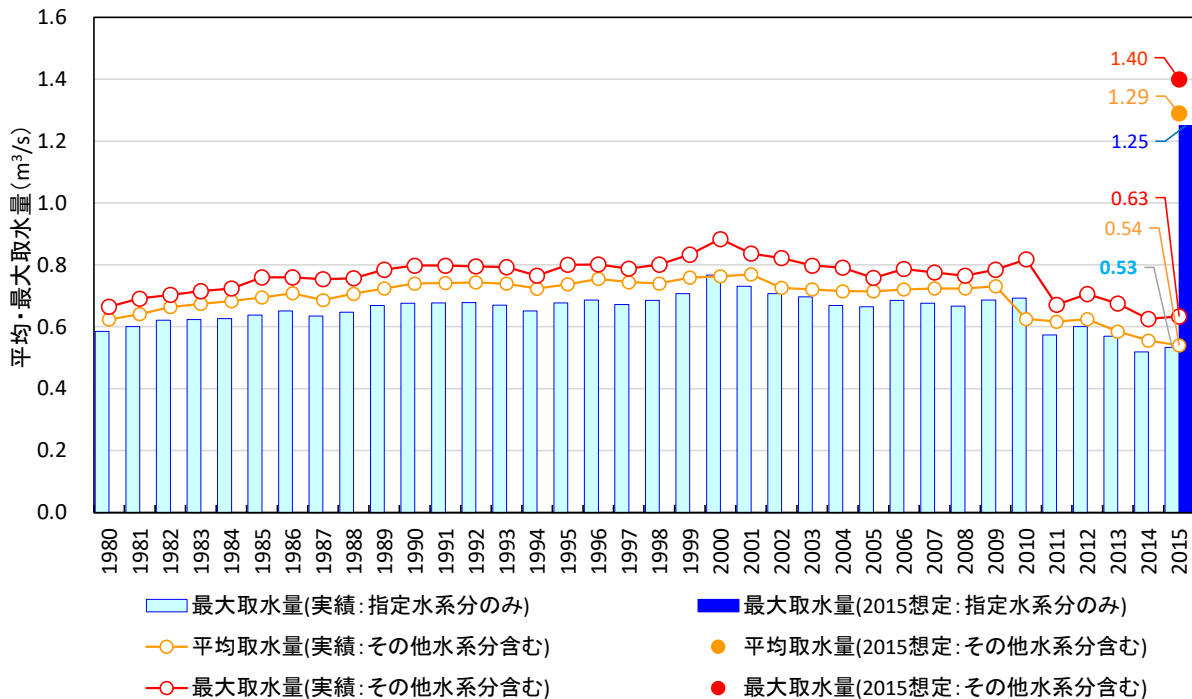
参考図表 4 6 業種別 補給水量原単位(淡水)の推移

【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具製造

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等



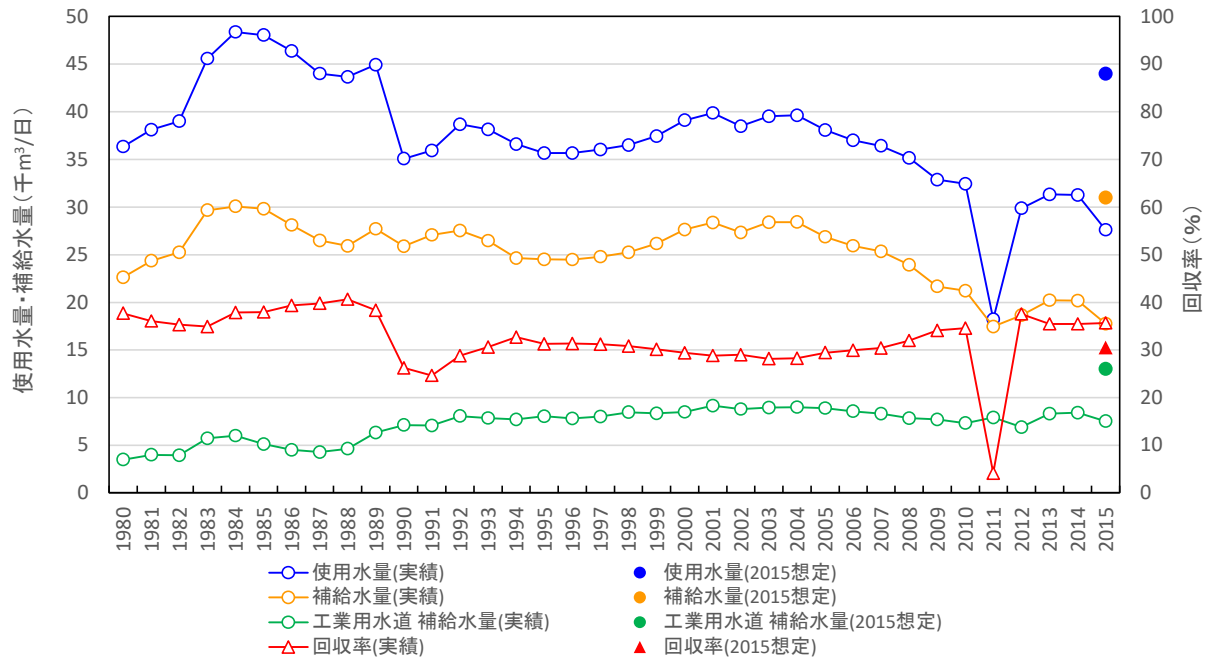
参考図表 4 7 工業用水道 一日平均・一日最大取水量の推移

【 熊 本 県 】

参考図表 4 8 需要想定値と実績値の比較

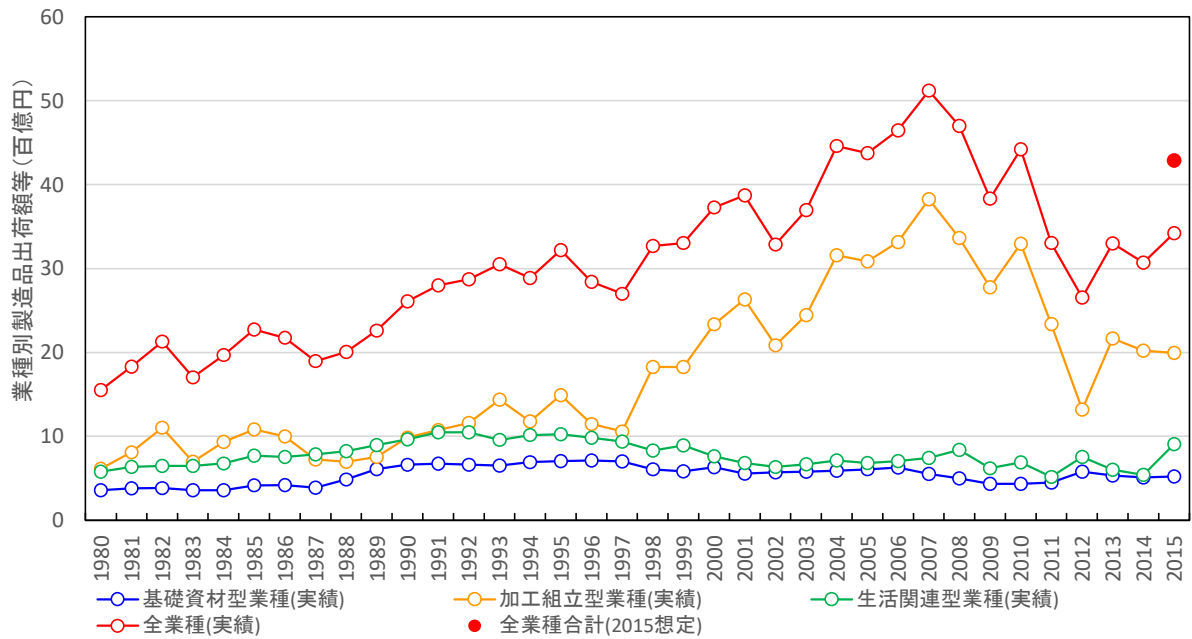
項 目	単位/年度	2002年度 (実績)	2015年度 (実績)	2015年度 (想定)	(2015実績) (2015想定)
① 製造品出荷額(1995年価格)	億円	3,403	3,424	4,288	0.01
② 製造品出荷額(名目値)	億円	2,804	3,507	-	-
③ 工業用水使用水量(淡水)	千m ³ /日	38	28	44	0.63
④ 回収率	(③-⑥)÷③×100 %	29.0	35.7	30.5	1.17
⑤ 補給水量原単位	m ³ /日/億円	8.0	5.2	7.2	0.72
⑥ 工業用水補給水量(淡水)	①×⑤÷1,000 千m ³ /日	27	18	31	0.57
⑦ 工業用水道補給水量 (工業用水道が補給水量に占める割合)	千m ³ /日	9 (33%)	8 (42%)	13 (42%)	0.58
⑧ 工業用水道給水量	m ³ /s	0.09	0.09	0.15	0.57
⑨ 利用率	%	88.4	86.1	93.0	0.93
⑩ 工業用水道一日平均取水量	⑧÷⑨ m ³ /s	0.11	0.10	0.16	0.62
⑪ 負荷率	%	82.0	83.4	80.5	1.04
⑫ 工業用水道一日最大取水量	⑩÷⑪ m ³ /s	0.13	0.12	0.20	0.60
I 指定水系への依存量 (指定水系への依存割合)	m ³ /s	0.13 (100%)	0.12 (100%)	0.20 (100%)	0.60
II 他水系への依存量 (他水系への依存割合)	m ³ /s	0.00 (0%)	0.00 (0%)	0.00 (0%)	-

- ※ ①～⑦については、実績値、想定値ともに従業者数 30 人以上の事業所の数値である。
- ※ 四捨五入の関係で端数が合わない場合がある。

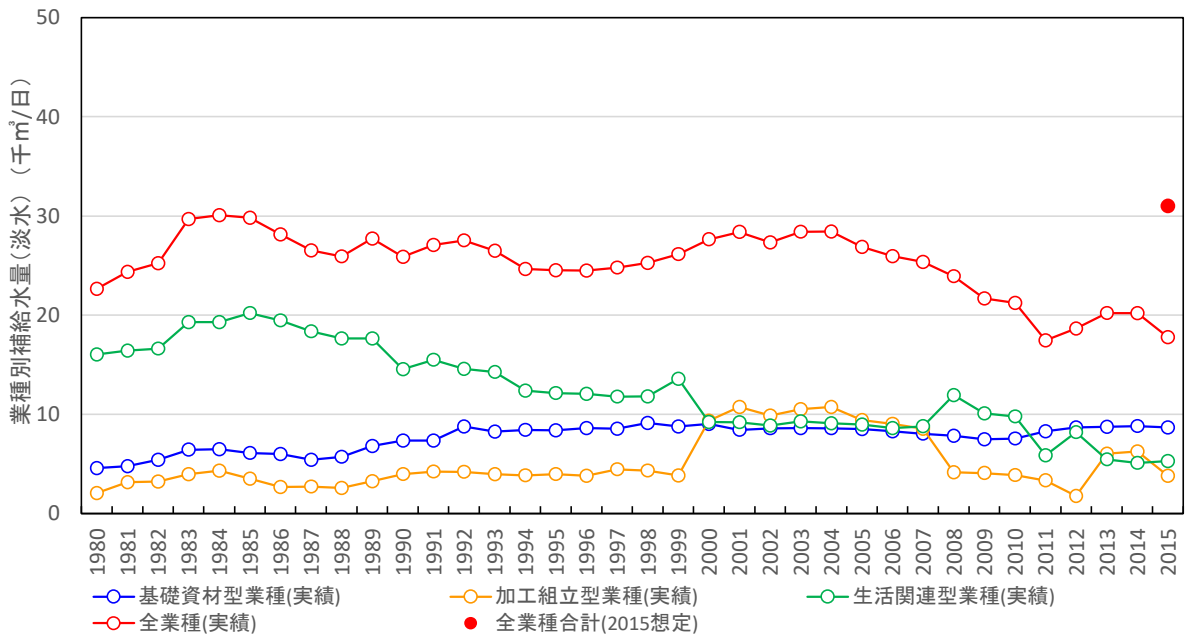


参考図表 4 9 工業用水使用水量，補給水量，工業用水道，回収率の推移

【 熊 本 県 】



参考図表 5 0 業種別 製造品出荷額等 (1995年価格) の推移



参考図表 5 1 業種別 補給水量(淡水)の推移

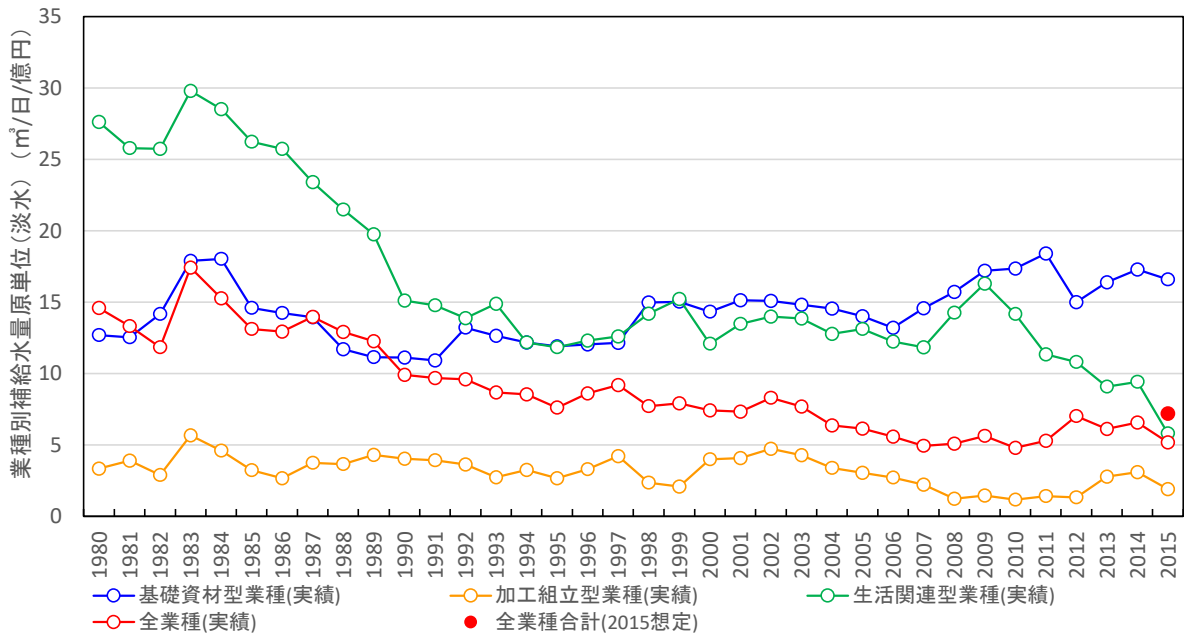
【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具製造

生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等

【 熊 本 県 】



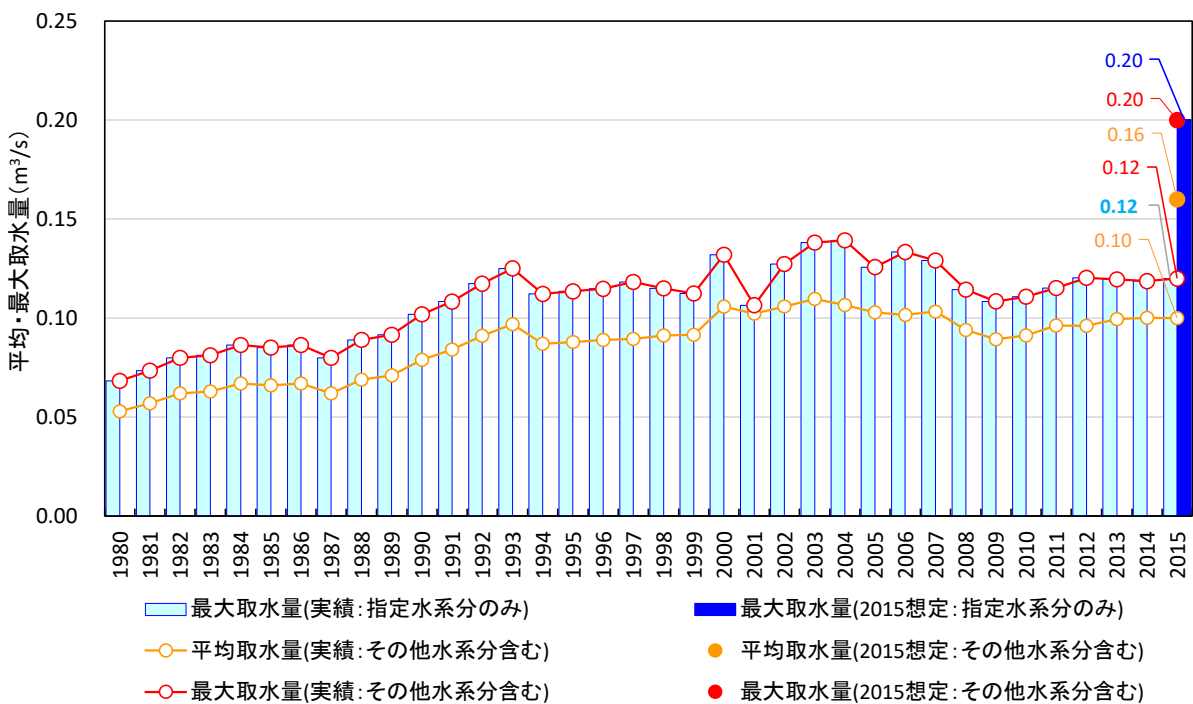
参考図表 5 2 業種別 補給水量原単位(淡水)の推移

【業種分類】

基礎資材型業種: 化学, 石油・石炭製品, 窯業・土石製品, 鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品等

加工組立型業種: 一般機械器具, 電気機械器具, 情報通信機器機械器具, 電子部品・デバイス, 輸送用機械器具, 精密機械器具製造

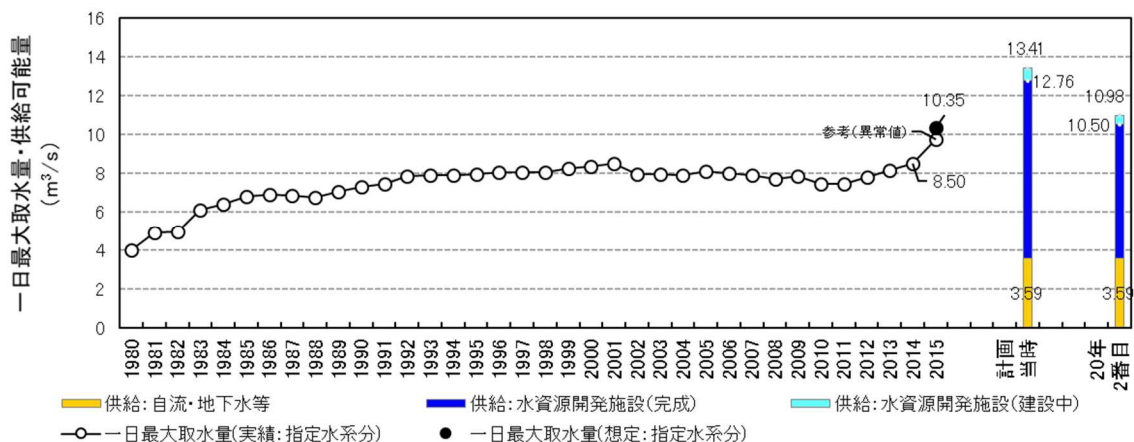
生活関連型業種: 食料品, 飲料・たばこ・飼料, 繊維, 衣服, 家具, パルプ・紙・紙加工品, 出版印刷等



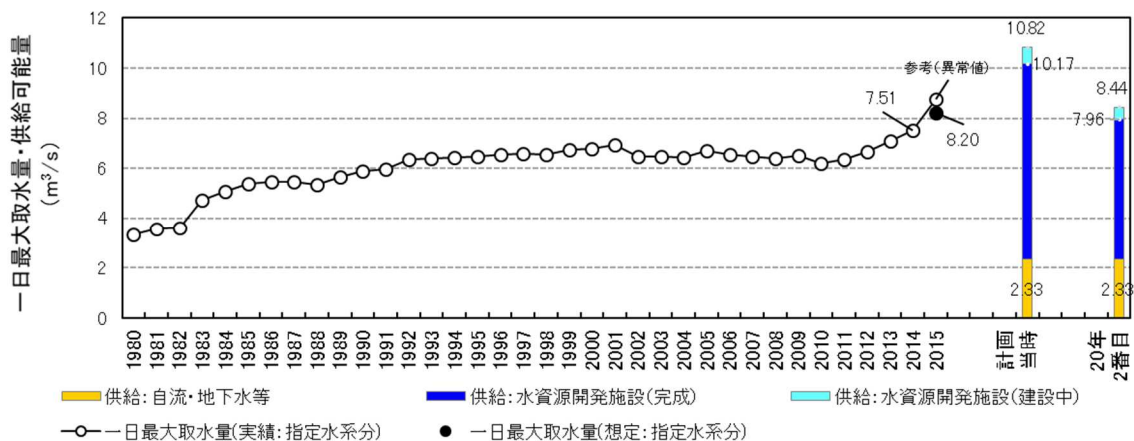
参考図表 5 3 工業用水道 一日平均・一日最大取水量の推移

◆需要実績・想定と供給可能量の比較

【フルプランエリア】

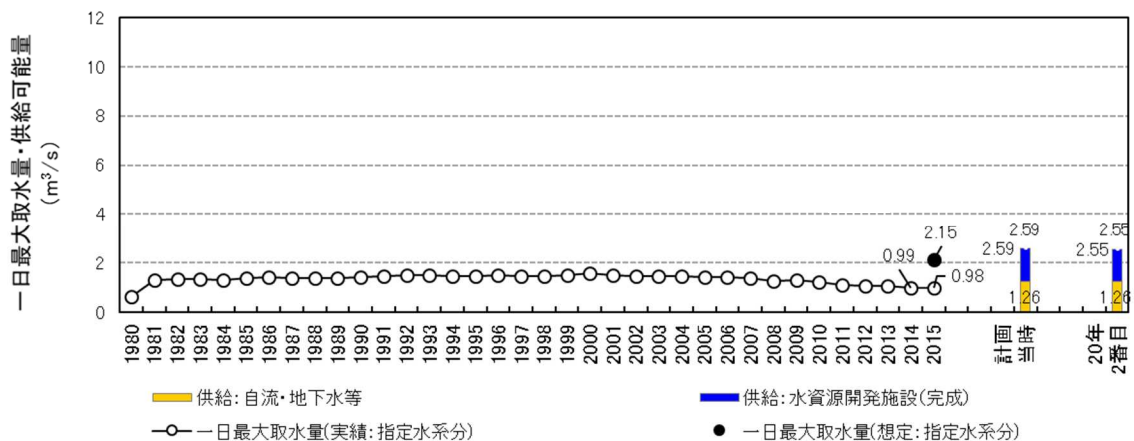


参考図表 5 4 都市用水 需要実績・想定と供給可能量の比較



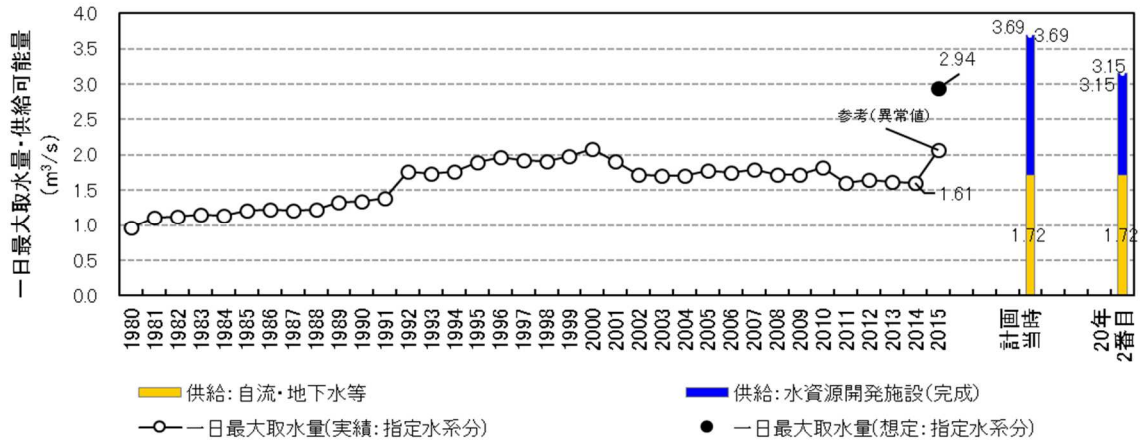
参考図表 5 5 水道用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、都市用水及び水道用水は、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

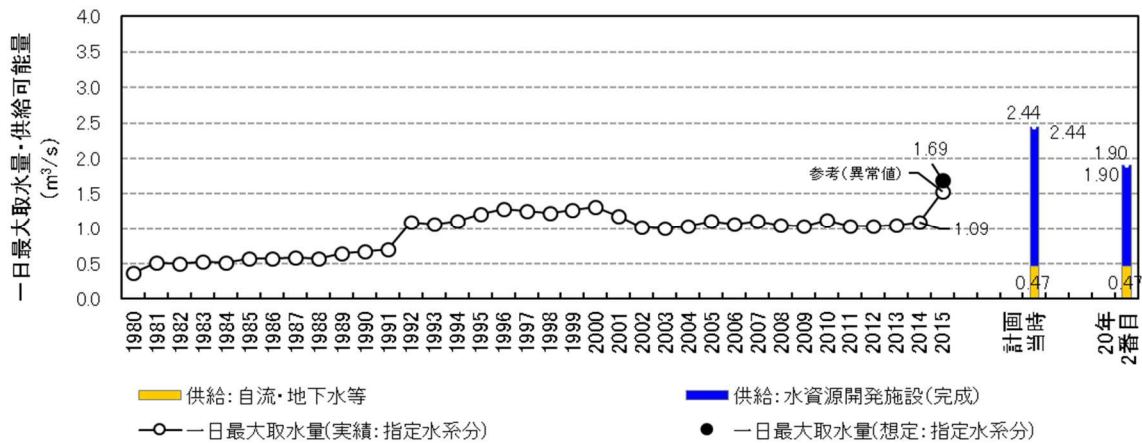


参考図表 5 6 工業用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

【佐賀県】

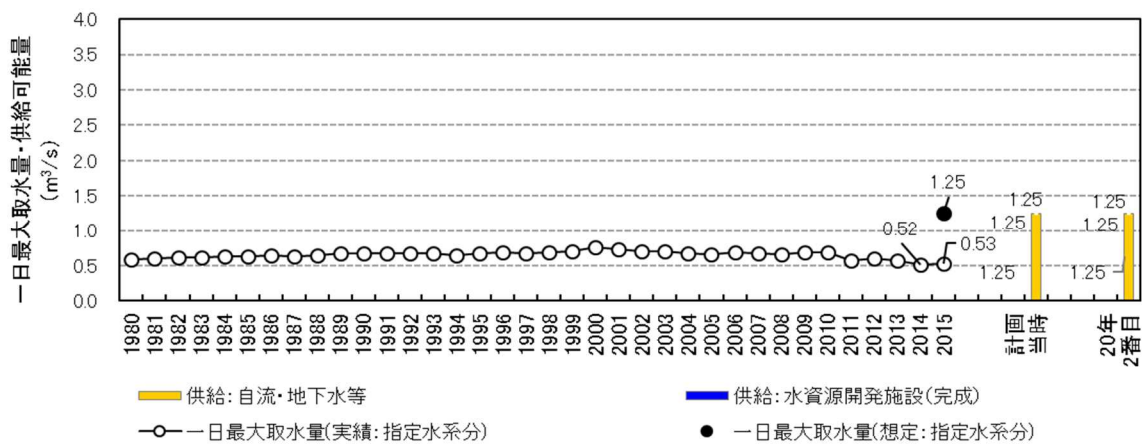


参考図表 60 都市用水 需要実績・想定と供給可能量の比較



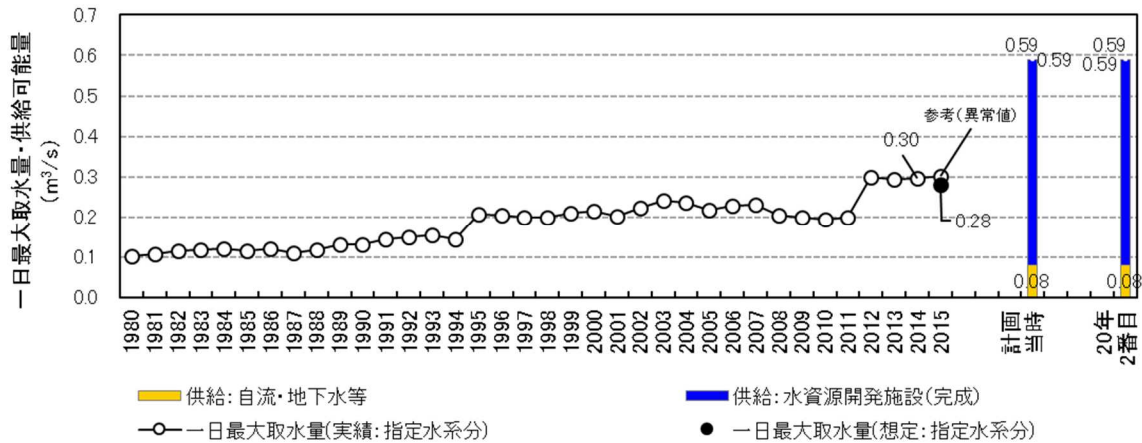
参考図表 61 水道用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、都市用水及び水道用水は、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

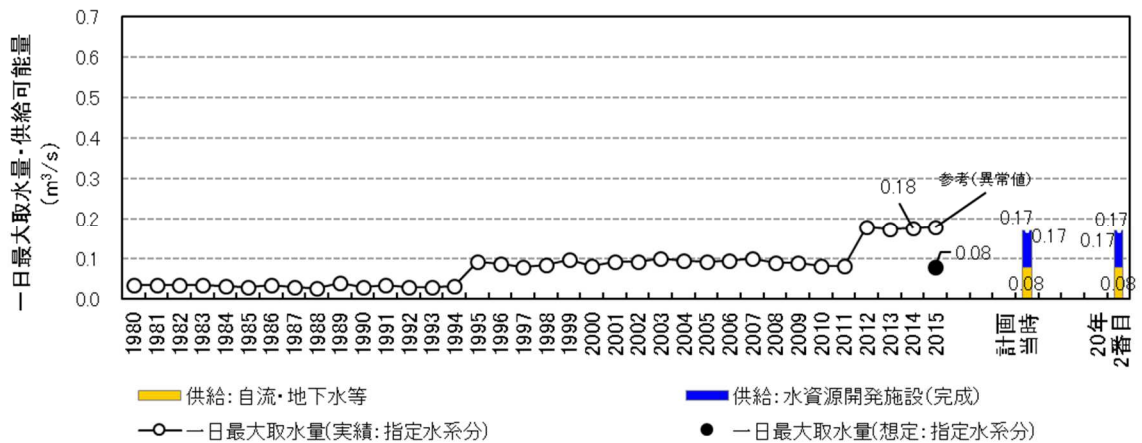


参考図表 62 工業用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

【 熊 本 県 】

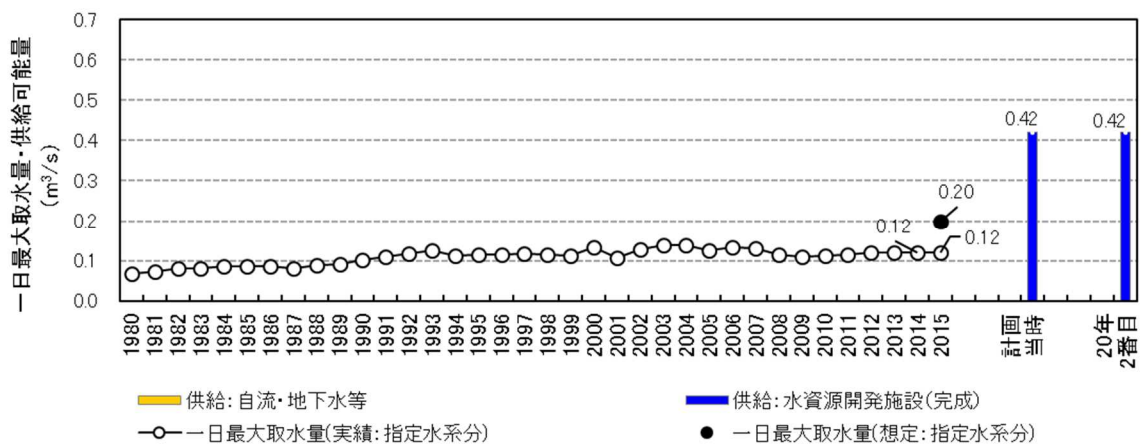


参考図表 6 3 都市用水 需要実績・想定と供給可能量の比較



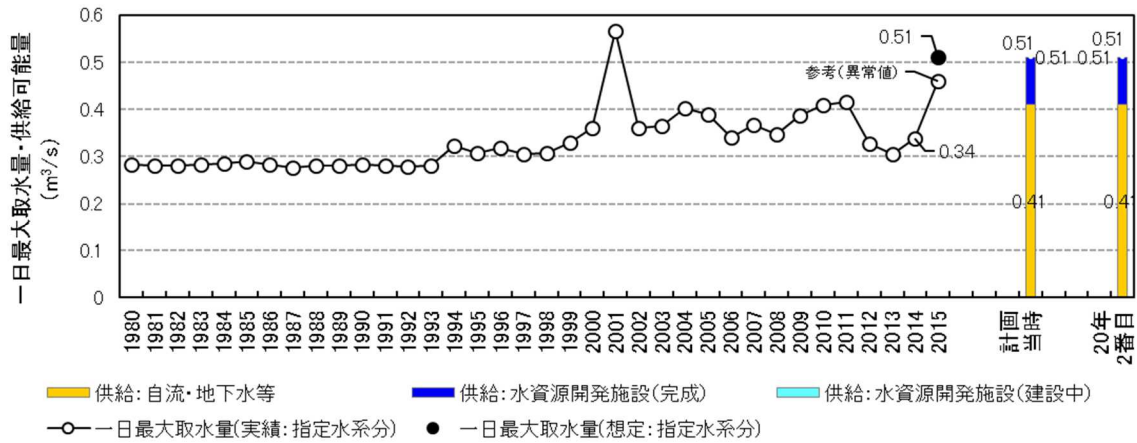
参考図表 6 4 水道用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

※平成 27 年度（2015 年度）は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、都市用水及び水道用水は、平成 26 年度（2014 年度）の実績値と平成 27 年度（2015 年度）の想定値とを比較。

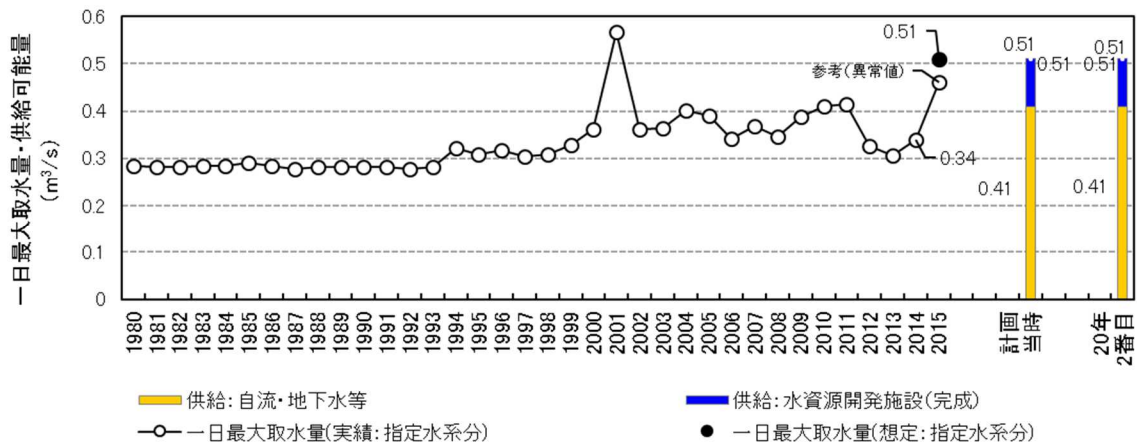


参考図表 6 5 工業用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

【大分県】



参考図表 6 6 都市用水 需要実績・想定と供給可能量の比較



参考図表 6 7 水道用水 需要実績・想定と供給可能量の比較

※平成 27 年度 (2015 年度) は寒波の影響により、一日最大取水量が増加しており、異常値と判断したため、都市用水及び水道用水は、平成 26 年度 (2014 年度) の実績値と平成 27 年度 (2015 年度) の想定値とを比較。